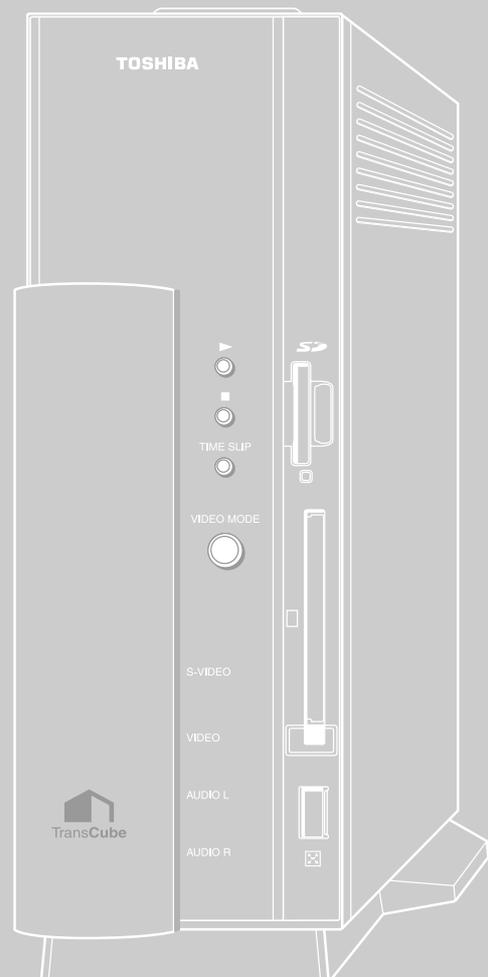


インターネットへの接続

インターネット接続設定時のご注意	68
ご利用の接続サービスの確認	69
ADSL回線への接続	70
CATV回線への接続	71
光ファイバー回線への接続	72
ブリッジモード時の接続	73
Internet Explorerの設定を確認する	74
「簡単設定ウィザード」を起動する	77
PPPoE接続の設定	80
イーサネット接続の設定	81
OCN ADSLサービスIPv6デュアル(A)接続の設定	82
ブリッジモードの設定	83
無線LANの設定 (共通)	86
パソコンの設定の変更	89
接続の確認	90

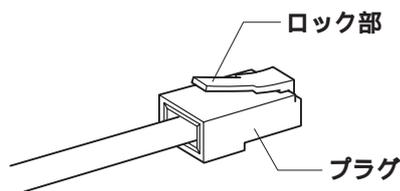


インターネット接続設定時のご注意

一般的なご注意

LANケーブルの取り扱いについて

LANケーブルをはずしたり差し込むときは、プラグの部分を持って行ってください。また、はずすときは、プラグのロック部を押しながらずしてください。LANケーブルを引っ張らないでください。プラグが破損することがあります。



LANケーブルの規格について

LANインタフェースを100BASE-TX規格（100Mbps）で使用するときは、必ずカテゴリ5以上（CAT5、5E）のLANケーブルおよびコネクタを使用してください。カテゴリ3のLANケーブルは使用できません。

10BASE-T規格（10Mbps）で使用するときは、カテゴリ3またはカテゴリ5以上のLANケーブルが使用できます。カテゴリとは、ネットワークで使用されるLANケーブルなどの種類を分類したもので、数字が大きいほど品質が高くなります。

LANケーブルの種類について

LANケーブルは、シールドされたケーブルをお使いください。

接続するポートについて

ADSLモデムやCATVモデムなど、インターネットに接続している機器に接続する際は、WANポートを使用してください。LANポートをインターネットに直接接続するとインターネットに不適切な情報を流し、ほかのインターネット利用者に迷惑を与えたり、不正アクセスをされる恐れがあります。

ネットワークゲームなどのアプリケーションについて

本製品のルータ機能を使用することにより、インターネットを利用する一部のゲームやアプリケーションを利用できないことがあります。

ADSL回線ご利用時の注意

- ・本機にはADSLモデム機能がないため、ADSL用の一般回線に直接接続することはできません。必ずADSLモデムに接続してください。
- ・USBインタフェースのADSLモデムとは接続できません。別途、10BASE-Tまたは100BASE-TXインタフェースのADSLモデムをご用意ください。

CATV回線ご利用時の注意

CATVインターネット接続では、TransCubeのようなルータの接続を禁止している事業者もあります。利用しているCATVインターネット接続でルータが接続できるかどうかは、利用しているCATV事業者を確認してください。

ご利用の接続サービスの確認

TransCubeとインターネット回線を接続する際は、回線の種類や回線接続事業者とのご契約内容によって接続方法が異なります。

回線の種類や回線事業者とのご契約内容に応じて、以下の接続方法の解説ページへお進みください。

ADSL回線への接続

ADSL回線をご利用で、Yahoo! BB等のブリッジタイプのADSLモデム（ルーター体型ではないADSLモデム）をご利用の場合の接続方法を解説しています。

お使いのADSLモデムがルーター体型かどうか分からない場合は、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。

 70ページへお進みください。

CATV回線への接続

CATV回線を用いてインターネットに接続する場合の接続方法を解説しています。

 71ページへお進みください。

光ファイバー回線への接続

Bフレッツなどの光ファイバー回線を用いてインターネットに接続する場合の接続方法を解説しています。

 72ページへお進みください。

ブリッジモード時の接続

アッカ・ネットワークス、eAccess等からレンタルされるルーター体型のADSLモデムをご利用の場合の接続方法を解説しています。この場合、レンタルされるルータでインターネットに接続する必要があるため、TransCubeのルータ機能は使用しません。

お使いのADSLモデムがルーター体型かどうか分からない場合は、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。

 73ページへお進みください。

はじめに

本製品の
各部名称と準備

テレビなどの
接続

本体の
設定

パソコンとの
接続

インターネットへの
接続

困ったときは

ADSL回線への接続

ADSLは、一般アナログ電話回線を利用したインターネットへの常時接続サービスで、高速なデータ通信が可能です。ここでは、TransCubeをADSL回線に接続する方法を解説します。

接続確認済みのADSL回線事業者について

本機で接続が確認できているADSL回線事業者については、下記のウェブページでお知らせいたします。

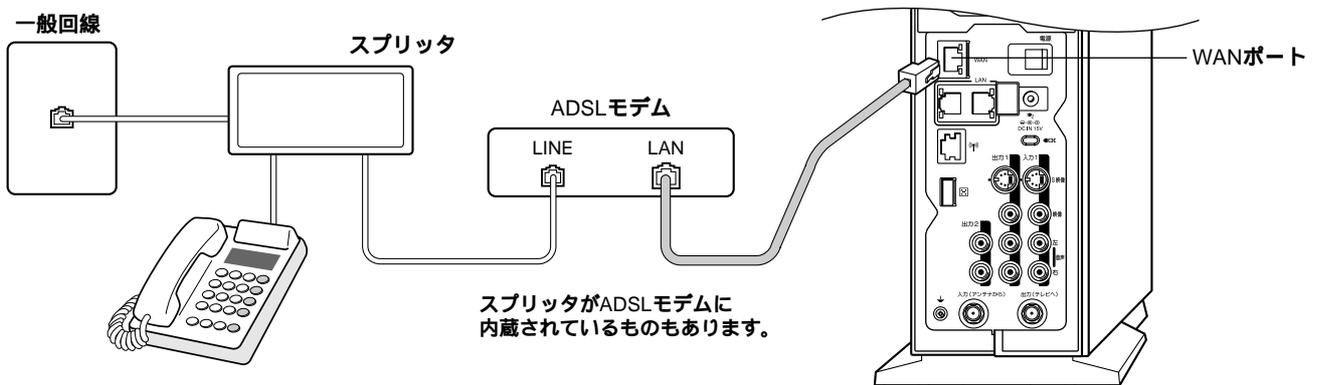
http://dynabook.com/pc/wme/index_j.htm

ADSLモデムとの接続

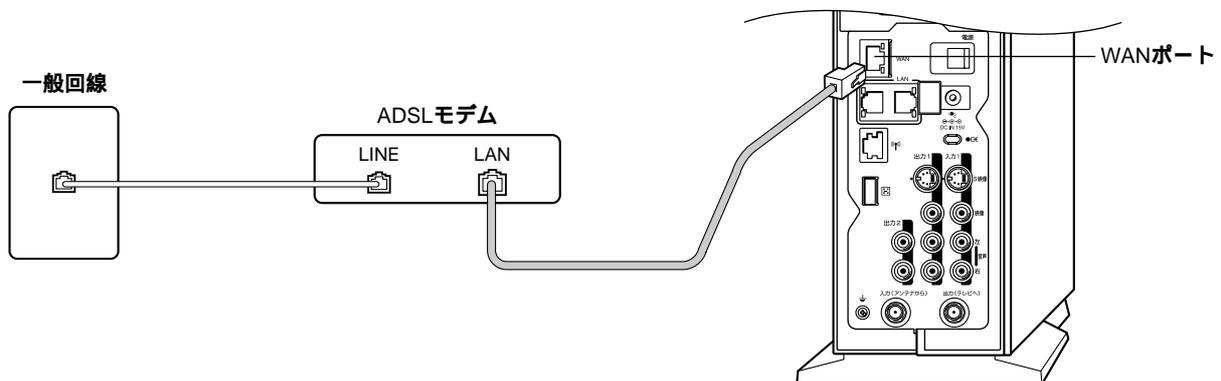
TransCubeのWANポートとADSLモデムのLANポートをLANストレートケーブルで接続します。ADSL接続には次の2タイプがあります。

- ・タイプ1：通常の電話とADSL接続を併用して利用するサービスで、電話機とADSLモデムとはスプリッタで分岐します。
- ・タイプ2：ADSL接続専用の回線で、コネクタとADSLモデムを直接接続します。

タイプ1の場合の接続例



タイプ2の場合の接続例



ワンポイント

ADSL接続契約について

ADSL接続を利用するには、回線事業者とADSL接続契約をしなければなりません。また、ADSL事業者への申し込みとは別に、インターネットへの接続事業者であるプロバイダに加入している必要があります。

なお、ADSLモデムの設置作業は、事業者が行う場合とユーザー自身で行う場合があります。どちらで作業を行うかは、ADSL接続の申し込み時に選択します。

CATV回線への接続

CATV（ケーブルテレビ）インターネットは、電話回線を利用せずに同軸ケーブルによるCATV網を利用して高速なインターネット接続が行えるサービスで、常時接続が基本です。ここでは、TransCubeをCATV回線に接続する方法を解説します。

接続確認済みのCATV局について

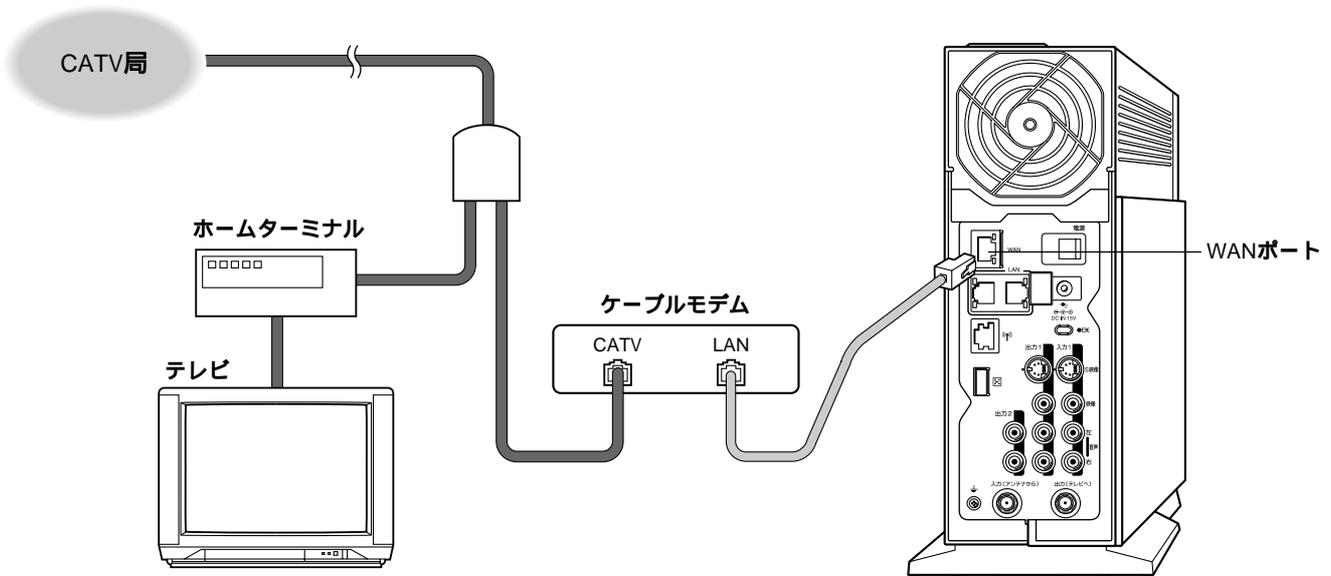
本機で接続が確認できているCATV局については、下記のウェブページでお知らせいたします。

http://dynabook.com/pc/wme/index_j.htm

ケーブルモデムとの接続

TransCubeのWANポートとCATVモデムのLANポートをLANストレートケーブルで接続します。

CATV回線への接続例



ワンポイント

CATV接続契約について

CATVインターネット接続は、お住まいの地域のCATV事業者に申し込んでください。ご契約のCATVが以下のような条件を満たしていれば、CATVインターネット接続を利用できます。

- ・住んでいる地域にCATV事業者があり、なおかつCATVインターネット接続サービスを提供している。
- ・居住している建物がCATVインターネット接続に対応している。
- ・CATV事業者が、ルータの使用を認めている。

はじめに

本製品の
各部分名称と準備

テレビなどの
接続

本体の設定

パソコンとの接続

インターネットへの
接続

困ったときは

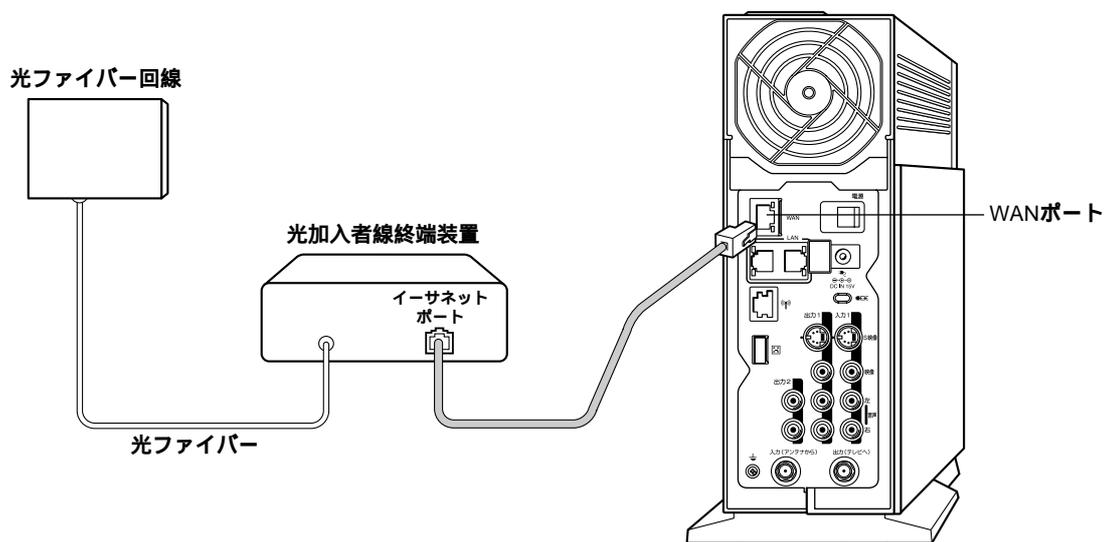
光ファイバー回線への接続

光ファイバー（FTTH）は、光ファイバーケーブルを利用して高速なインターネット接続が行えるサービスで、常時接続が基本です。ここでは、TransCubeを光ファイバー回線に接続する方法を解説します。

光加入者線終端装置との接続

TransCubeのWANポートと光加入者線終端装置のイーサネットポートをLANストレートケーブルで接続します。

光加入者線終端装置との接続例



ワンポイント

光ファイバー接続契約について

光ファイバー接続を利用するには、回線事業者と光ファイバー接続契約をしなければなりません。また、光ファイバー回線事業者への申し込みとは別に、インターネットへの接続事業者であるプロバイダに加入している必要があります。

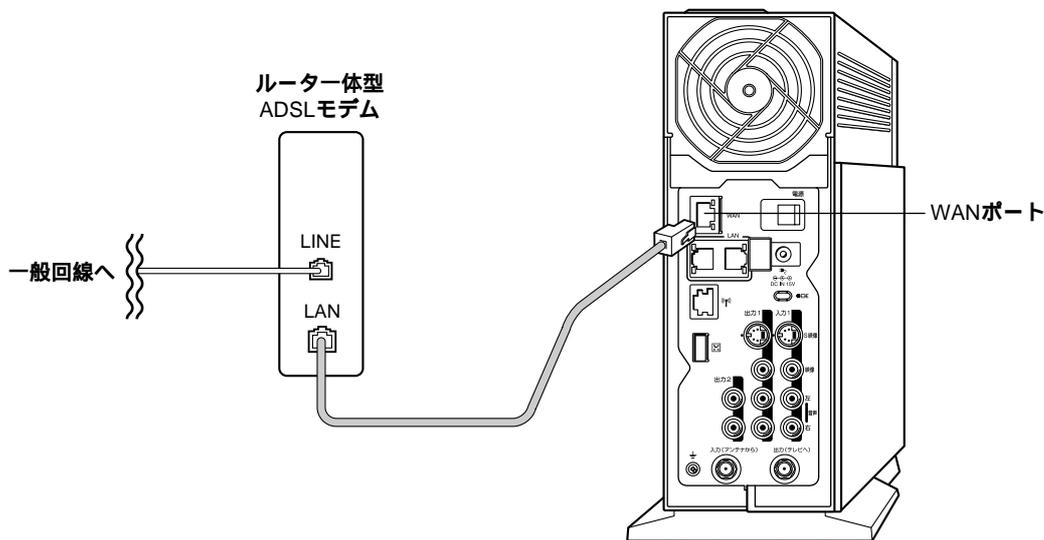
ブリッジモード時の接続

アッカ・ネットワークス、eAccess等からレンタルされるルーター体型のADSLモデムをご利用の場合は、TransCubeのルータ機能を利用しないブリッジモードで接続する必要があります。ここでは、ブリッジモード時にTransCubeをルーター体型のADSLモデムに接続する方法を解説します。

ルーター体型のADSLモデムとの接続

TransCubeのWANポートとルーター体型のADSLモデムのLANポートをLANストレートケーブルで接続します。

ルーター体型ADSLモデムとの接続例

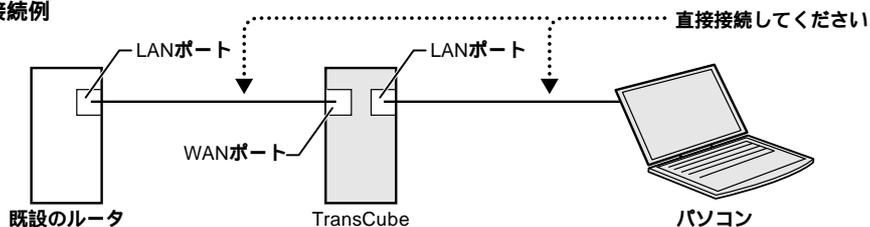


お知らせ

77ページ以降で説明する「簡単設定ウィザード」による「ブリッジモードの設定」の手順を終えるまでは、ルーター体型のADSLモデムとTransCube、パソコンとの接続を行うときに、次の点をお守りください。

- ・ルーター体型のADSLモデムのLANポートとTransCubeのWANポートをストレートケーブルで直接接続していること
- ・パソコンとTransCubeを有線LANで接続する場合は、TransCubeのLANポートとパソコンのLANポートを直接LANケーブルで接続していること

接続例



はじめに

各部名称と準備

テレビなどの接続

本体の設定

パソコンとの接続

インターネットへの接続

困ったときは

Internet Explorerの設定を確認する

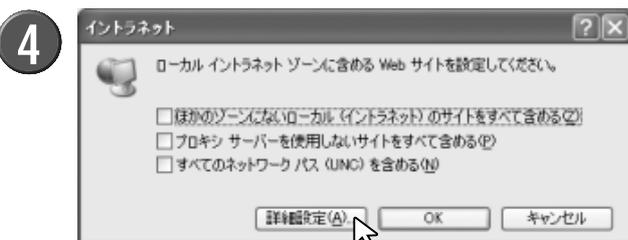
インターネット接続とルータの設定を行うために、Internet Explorerの「アクティブスクリプト」の設定と「プロキシサーバー」の設定を確認します。

「アクティブスクリプト」の設定

TransCubeのルータ設定ウェブページには、「簡単設定ウィザード」をはじめ、JavaScriptが使用されています。Internet Explorerの設定によっては、JavaScriptが無効な（使えない）状態になっています。このままでは、「簡単設定ウィザード」などのルータ設定が行えないため、TransCubeとパソコンとのネットワークを「イントラネット」に登録し、JavaScriptを有効にする必要があります。

ワンポイント

常にInternet Explorerの設定が、JavaScriptが有効な状態でインターネットに接続している場合は、以下の操作は必要ありません。



1 Internet Explorerのメニューバーから [ツール] [インターネットオプション] を選択する

2 「インターネットオプション」ダイアログボックスが表示されるので、「セキュリティ」タブをクリックする

3 セキュリティ設定シートが表示されるので、「Webコンテンツのゾーン」を選択してセキュリティのレベルを設定するにある「イントラネット」をクリックし、[サイト] ボタンをクリックする

4 「イントラネット」ダイアログボックスが表示されるので、[詳細設定] ボタンをクリックする



5 「次のWebサイトをゾーンに追加する」のテキストボックスに「192.168.0.*」と入力し、[追加] ボタンをクリックする

▶ 「192.168.0.*」はTransCubeを商品購入時の初期設定でご利用になる場合の値です。お客様がTransCubeのルータ設定でLAN IPのネットワークアドレスを変更された場合は、その値に合わせてください。

6 [OK] ボタンをクリックして「イントラネット」ダイアログボックスを閉じる

7 「インターネットオプション」ダイアログボックスの「このゾーンのセキュリティ」の[レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックする

8 「セキュリティの設定」ダイアログボックスが表示されるので、「スクリプト」にある「アクティブスクリプト」で「有効にする」が選択されていることを確認する

▶ 「セキュリティの設定」ダイアログボックスが表示されたら、ダイアログボックスの右にある をクリックするか、スクロールバーをドラッグして「スクリプト」を表示します。

▶ 「アクティブ スクリプト」が「ダイアログを表示する」または「無効にする」が選択されている場合は、「有効にする」の をクリックし、「有効にする」を選択してください。

9 [OK] ボタンをクリックする

10 「インターネットオプション」ダイアログボックスが表示されるので [OK] ボタンをクリックする

ワンポイント

TransCubeをブリッジモードで使用する場合で、既設のルータのネットワークアドレスが上記のものと異なる場合は、簡単設定ウィザードでの設定終了後、既設のルータのネットワークアドレスに合わせて設定を変更してください（手順5で追加したサイトを削除し、新しく既設のルータのネットワークアドレスを追加してください）。

「プロキシサーバー」の設定の確認

Internet Explorerの「プロキシサーバー」の設定が有効になっている場合、TransCubeに接続するネットワークアドレスに関しては、「プロキシサーバー」を使用しない設定にする必要があります。この設定がされていないと、TransCubeに正しく接続できない場合があります。

Internet Explorerの「プロキシサーバー」の設定自体が無効になっている場合はこの設定は必要ありませんが、確認のために以下の操作を行ってください。

1 Internet Explorerを起動する

▶ Windows XPを立ち上げ、Internet Explorerを起動してください。

2 メニューバーから [ツール] [インターネットオプション] を選択する

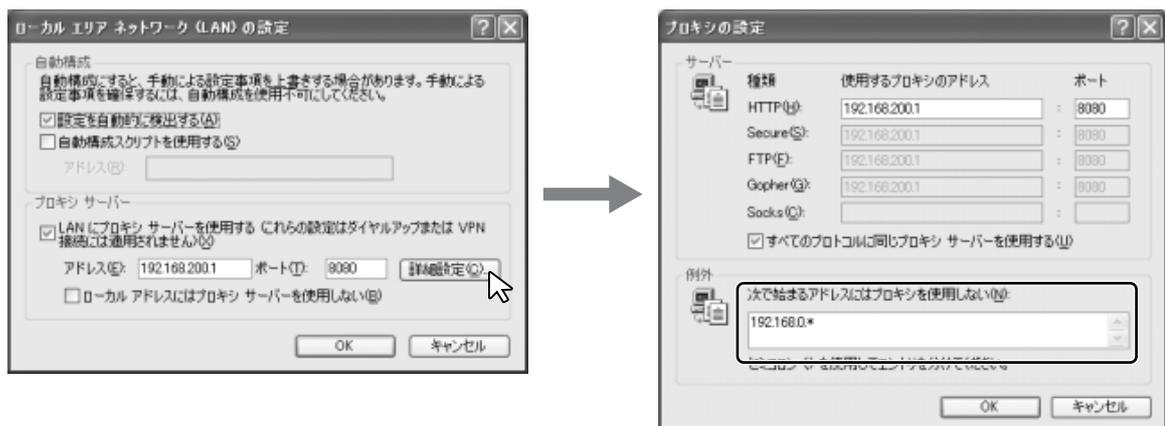
3 「インターネットオプション」ダイアログボックスが表示されるので、「接続」タブをクリックする

4 「接続」の設定シートから、「ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定」にある [LANの設定] ボタンをクリックする

5 「プロキシサーバー」がONの場合、[詳細設定] ボタンを押して「プロキシの設定」ダイアログボックスを開き、「例外」に「192.168.0.*」と入力し、[OK] ボタンをクリックする

▶ 「LANにプロキシサーバーを使用する」にチェックが入っていない場合、この作業は必要ありません。[キャンセル] をクリックして終了してください。

▶ 「192.168.0.*」はTransCubeを商品購入時の初期設定でご使用になる場合の値です。お客様がTransCubeのルータ設定でLAN IPのネットワークアドレスを変更された場合は、その値に合わせてください。



6 「インターネットオプション」ダイアログボックスが表示されるので、[OK] ボタンをクリックする

ワンポイント

TransCubeをブリッジモードで使用する場合で、既設のルータのネットワークアドレスが上記のものと異なる場合は、簡単設定ウィザードでの設定終了後、既設のルータのネットワークアドレスに合わせて設定を変更してください（手順5で追加したアドレスを、既設のルータのネットワークアドレスに変更してください）。

「簡単設定ウィザード」を起動する

TransCubeをプロバイダに接続し、インターネットを利用するためには、TransCubeのルータ機能の設定を行う必要があります。TransCubeの「簡単設定ウィザード」で、この設定を対話形式で簡単に行えます。

なお、設定にはプロバイダから送られてきた契約時の書類などが必要になりますので、お手元に用意してください。

お知らせ

- ・設定には、Internet Explorer 6.0以上が必要です。
- ・Internet Explorerのプロキシサーバー設定によってはメニュー画面を開けないことがあります。
参照 「プロキシサーバー」の設定の確認 76ページ
- ・Internet ExplorerのJavaスクリプト機能はONにしてご使用ください。
参照 「アクティブスクリプト」の設定 74ページ

お知らせ

簡単設定ウィザードでは、無線LANに関する設定も行います。設定を有線LANで行う場合も、802.11a無線LANアクセスポイントがTransCubeに接続されている状態になっていることを確認してください。802.11a無線LANアクセスポイントが接続されていない場合は、一度TransCubeの電源をOFFにし、802.11a無線LANアクセスポイントを接続してからTransCubeの電源をONにしてください。

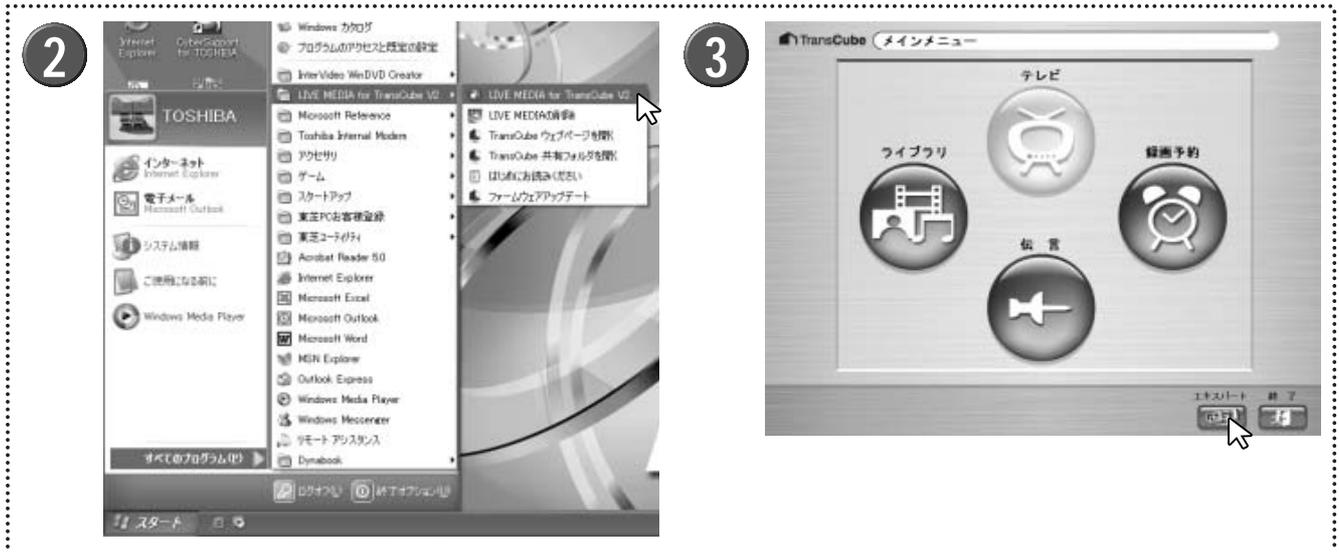
お知らせ

無線LANで接続しているときに、「簡単設定ウィザード」でルータ設定を行ったときは、「簡単設定ウィザード」終了後にTransCubeと接続できなくなる場合があります。この場合、パソコンの設定を変更する必要があります。詳しくは下記ページを参照してください。

参照 パソコンの設定の変更 89ページ

簡単設定ウィザードの起動

簡単設定ウィザードの起動は次のように行います。



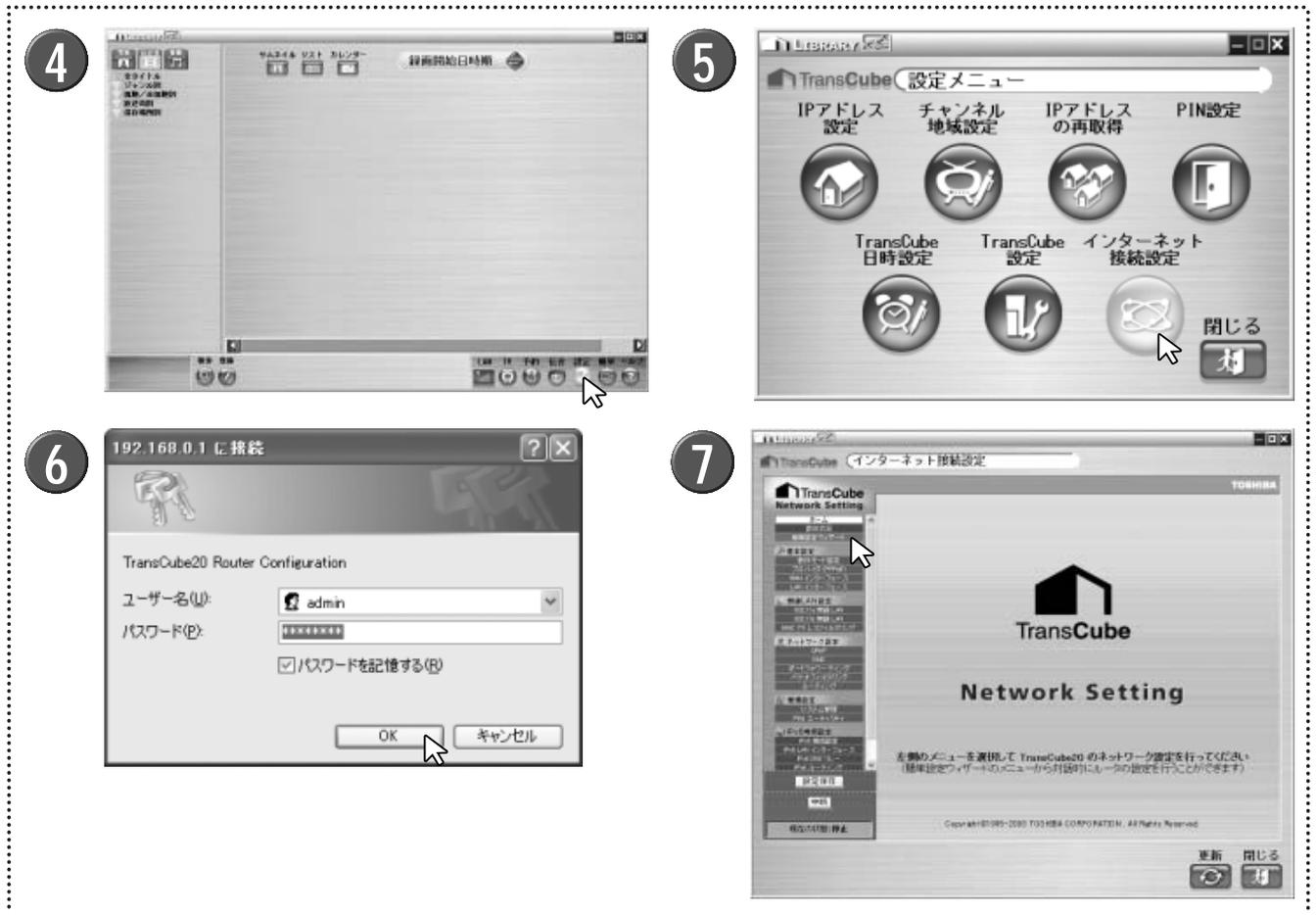
1 802.11a無線LANアクセスポイントとTransCube本体が接続されていることを確認し、TransCubeの電源を入れる

▶ TransCube本体とアクセスポイントが接続されていなかった場合は、必ずTransCubeの電源をOFFにした状態で、アクセスポイントを本体背面の付属アクセスポイント専用ポートへ接続してください。

2 パソコンの電源を入れ、LIVE MEDIA for TransCubeを起動する

3 簡単操作モードのときは[エキスパート]ボタン  をクリックしてエキスパートモードに切り替える

「簡単設定ウィザード」を起動する(つづき)



4 [設定] ボタン  をクリックする
▶ 設定メニューが表示されます。

5 [インターネット接続設定] をクリックする

6 「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[OK] ボタンをクリックする

▶ 初期設定では、「ユーザー名」と「パスワード」が次のように設定されています。

ユーザー名 : admin
パスワード : password

▶ 「ユーザー名」と「パスワード」を初期設定値のまま使用することは、セキュリティ上お勧めできません。下記を参照して、独自のものに変更してください。

参照 システム管理 ルータ設定マニュアル 60ページ

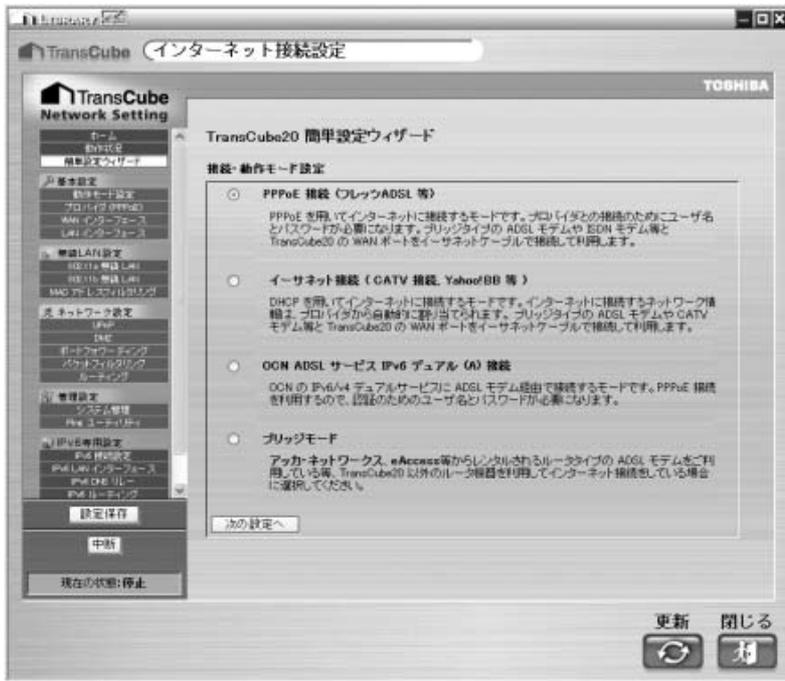
7 左側のメニューフレームから、「簡単設定ウィザード」をクリックする

▶ 簡単設定ウィザードが表示されます。

▶ 続いて、お使いの環境に合わせて「接続・動作モード」を選択します。次ページへお進みください。

接続・動作モードの選択

まず、インターネットに接続する方法に応じて、「接続・動作モード設定」に用意されている4つの選択肢から適切な接続・動作モードの をクリックします。



それぞれの選択肢の詳細は次のとおりです。

PPPoE接続 (フレッツADSL等)

フレッツADSLやBフレッツなど、PPPoEを用いてインターネットに接続するモードです。プロバイダとの接続のために接続アカウントとパスワードが必要になります。接続方式がわからない場合はプロバイダにお問い合わせください。

➡ 80ページへお進みください。

イーサネット接続 (CATV接続、Yahoo! BB等)

CATV接続やYahoo! BBなど、DHCPを用いてインターネットに接続するモードです。インターネットに接続するネットワーク情報は、プロバイダから自動的に割り当てられます。接続方式がわからない場合はプロバイダにお問い合わせください。

➡ 81ページへお進みください。

OCN ADSLサービスIPv6デュアル (A) 接続

OCNのIPv6/v4デュアルサービスにADSLモデム経由で接続するモードです。PPPoE接続を利用するので、認証のための接続アカウントとパスワードが必要になります。

➡ 82ページへお進みください。

ブリッジモード

アッカ・ネットワークス、eAccess等からレンタルされるルータタイプのADSLモデムをご利用の場合に選択してください。この場合、レンタルされたルータでインターネットに接続する必要があるため、TransCubeのルータ機能は利用しません。TransCubeはインターネットに直接接続せず、LANに参加する形で使用することになります。

お使いのADSLモデムがルーター体型かどうか分からない場合は、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。

➡ 83ページへお進みください。

PPPoE接続の設定

「PPPoE接続」は、フレッツADSLやBフレッツなど、PPPoEを用いてインターネットに接続する場合に選択するモードです。プロバイダとの接続のために接続アカウントとパスワードが必要になります。接続方式がわからない場合はプロバイダにお問い合わせください。

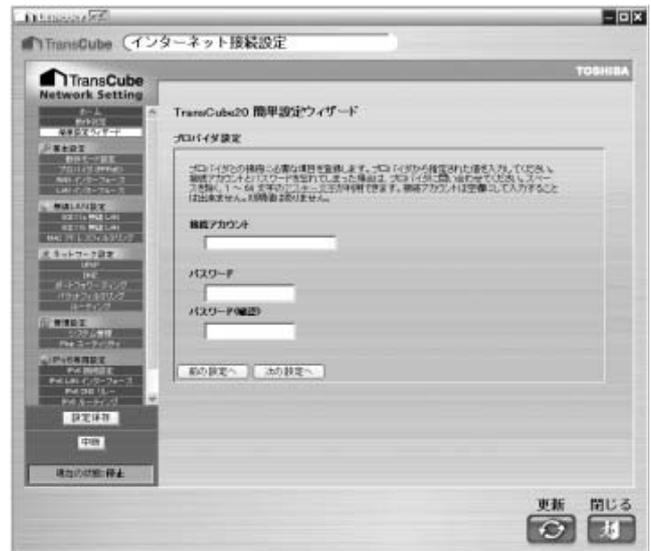
1 簡単設定ウィザードを起動し、「PPPoE接続」を選択して[次の設定へ]ボタンをクリックする



2 「接続アカウント」と「パスワード」を入力し、[次の設定へ]ボタンをクリックする

▶ 入力する文字列は、大文字 / 小文字、半角 / 全角などを区別している場合がほとんどです。プロバイダから指定された値を正確に入力してください。いずれも64文字まで入力できます。

- ・ 接続アカウント
プロバイダから指定された接続用のアカウント（ユーザー名）を入力します。
- ・ パスワード
プロバイダから指定された、あるいはプロバイダに申請したパスワードを入力します。
- ・ パスワード（確認）
上で入力したものと同一パスワードを入力します。



3 86ページ「無線LANの設定（共通）」へ進んでください

お知らせ

本機はUnnumbered（アンナンバード）接続には対応していません。Unnumbered接続は、プロバイダから複数の固定IPアドレスの割り当てを受けるときに使用されることが多い接続方法で、ルータのWANポートにIPアドレスを割り当てないことが特徴です。Unnumbered接続をご契約の場合は、Unnumbered接続対応のルータをご利用のうえ、TransCubeをブリッジモードでご使用ください。

イーサネット接続の設定

「イーサネット接続」は、CATV接続やYahoo! BBへ接続する場合など、DHCPを用いてインターネットに接続する場合に選択するモードです。インターネットに接続するネットワーク情報は、プロバイダから自動的に割り当てられます。接続方式がわからない場合はプロバイダにお問い合わせください。

- 1 簡単設定ウィザードを起動し、「イーサネット接続」を選択して[次の設定へ] ボタンをクリックする



- 2 イーサネット接続の説明ページが表示されるので、内容を確認して[次の設定へ] ボタンをクリックする



- 3 86ページ「無線LANの設定（共通）」へ進んでください

お知らせ

プロバイダ指定のホスト名をTransCubeに設定しないと接続できない場合があります。「簡単設定ウィザード」ではホスト名の設定はできませんので、ホスト名の設定が必要な場合は、下記を参照してプロバイダ指定のホスト名を設定してください。

参照 WANインターフェース ルータ設定マニュアル 43ページ

はじめに

各部名称と準備

テレビなどの接続

本体の設定

パソコンとの接続

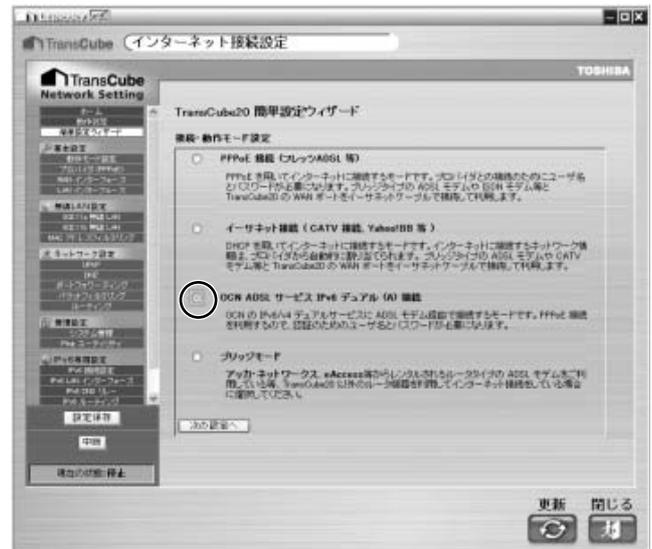
インターネットへの接続

困ったときは

OCN ADSLサービスIPv6デュアル(A)接続の設定

「OCN ADSLサービスIPv6デュアル(A)接続」は、OCNのIPv6/v4デュアルサービスにADSLモデム経由で接続する場合に選択するモードです。PPPoE接続を利用するので、認証のための接続アカウントとパスワードが必要になります。

1 簡単設定ウィザードを起動し、「OCN ADSLサービスIPv6デュアル(A)接続」を選択して[次の設定へ]ボタンをクリックする



2 「接続アカウント」と「パスワード」を入力し、[次の設定へ]ボタンをクリックする

▶ 入力する文字列は、大文字 / 小文字、半角 / 全角などを区別している場合がほとんどです。プロバイダから指定された値を正確に入力してください。いずれも64文字まで入力できます。

- ・ 接続アカウント
プロバイダから指定された接続用のアカウント（ユーザー名）を入力します。
- ・ パスワード
プロバイダから指定された、あるいはプロバイダに申請したパスワードを入力します。
- ・ パスワード（確認）
上で入力したものと同じパスワードを入力します。



3 86ページ「無線LANの設定 (共通)」へ進んでください

ブリッジモードの設定

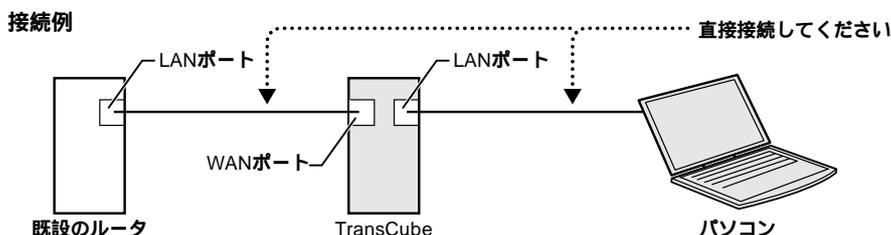
ブリッジモードは、アッカ・ネットワークス、eAccess等からレンタルされるルーター体型のADSLモデムをご利用の場合に選択するモードです。この場合、レンタルされるルーターでインターネットに接続する必要があるため、TransCubeのルーター機能は利用しません。TransCubeはインターネットに直接接続せず、LANに参加する形で使用することになります。

お使いのADSLモデムがルーター体型かどうか分からない場合は、ご契約のプロバイダにお問い合わせください。

お知らせ

ブリッジモードの設定開始から終了までの間は、ルーター体型ADSLモデムとTransCube、パソコンとの接続では、次の点をお守りください。

- ・ルーター体型ADSLモデムのLANポートとTransCubeのWANポートをストレートケーブルで直接接続していること
- ・パソコンとTransCubeを有線LANで接続する場合は、TransCubeのLANポートとパソコンのLANポートを直接LANケーブルで接続していること



1 簡単設定ウィザードを起動し、「ブリッジモード」を選択して[次の設定へ] ボタンをクリックする



2 [ネットワーク情報取得] ボタンをクリックする



はじめに

各部名称と準備

テレビなどの接続

本体の設定

パソコンとの接続

インターネットへの接続

困ったときは

3 ネットワーク情報取得中のメッセージが表示される
 ▶ TransCubeが設置されているネットワークの環境を調査して、デフォルトゲートウェイ（既設ルータ）、サブネットマスク、DNSアドレスの情報を取得します。

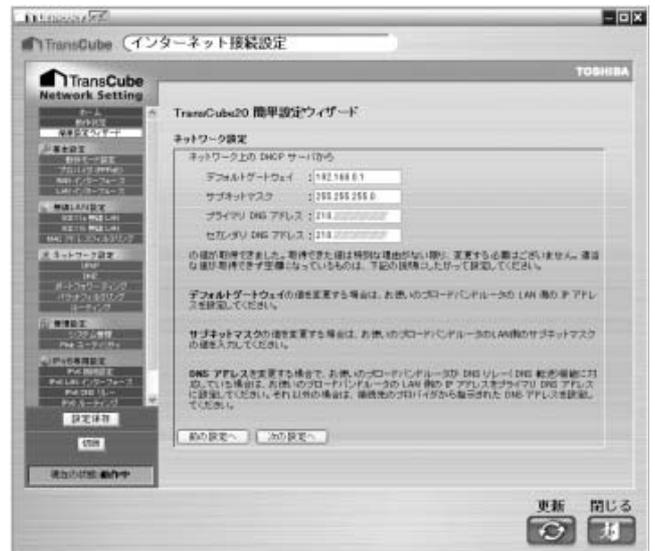


4 インターネット接続のために自動取得された情報が表示されるので、内容を確認して [次の設定へ] ボタンをクリックする

▶ 表示される内容は以下のとおりです。

- ・デフォルトゲートウェイ
インターネットへ接続するためのゲートウェイアドレスです。通常は既設のルータのアドレスになります。
- ・サブネットマスク
既設のルータのサブネットマスクと同じ値になります。
- ・プライマリDNSアドレス
通常は既設のルータに設定されているものと同じ値になります。既設ルータのDNSリレー機能が有効になっている場合、既設ルータのアドレスと同じ値になります。
- ・セカンダリDNSアドレス
通常は既設のルータに設定されているものと同じ値になります。既設ルータのDNSリレー機能が有効になっている場合、空欄になります。

▶ 通常はこの値を変更する必要はありません。値を変更する場合は画面の説明をよく読んで、適切な値を設定してください。



お知らせ

すでにTransCubeがブリッジモードで動作しているときや、ネットワーク構成によっては、自動取得ができない場合があります。この場合は上記の値が空欄で表示されますので、値を設定してください。

5 TransCubeに自動設定するアドレスが表示されるので、内容を確認して[次の設定へ] ボタンをクリックする

▶TransCubeのルータ部、AV部、アクセスポイント部に設定するアドレスが表示されます。通常はこの値を変更する必要はありません。

▶既設のルータのDHCPサーバ機能が有効になっていて、ルータが配布するIPアドレスの範囲と重なっている場合は、重ならない値に変更してください。また、既設ルータやパソコン、その他のネットワーク機器と同じアドレスは設定しないでください。



ワンポイント

設定を変更したいとき

サブネットマスクの値が「255.255.255.0」の場合、ルータ部、AV部、アクセスポイント部のIPアドレスは下記の要領で設定できます。

- ・上位3桁は既設ルータと同じ値にしてください。下位1桁は、ルータ部、AV部、アクセスポイント部に、それぞれ異なるアドレスを設定してください。
- ・下位1桁には「1」～「254」のうち、既設ルータのアドレス、およびDHCPで配布される範囲と重ならない値が設定できます。
- ・例：既設ルータのアドレスが「192.168.0.1」で、ルータのDHCPサーバが配布するアドレス範囲が「192.168.0.100～192.168.0.254」のとき。

ルータ部IPアドレス：192.168.0.2～192.168.0.99が設定できます。

AV部IPアドレス：ルータ部IPアドレスと同じ範囲で、ルータ部IPアドレスと異なる値を設定してください。

アクセスポイント部IPアドレス

：ルータ部IPアドレスと同じ範囲で、ルータ部、AV部のIPアドレスと異なる値を設定してください。

お知らせ

すでにTransCubeがブリッジモードで動作しているときや、ネットワーク構成によっては、自動取得ができない場合があります。この場合は上記の値が空欄で表示されますので、値を設定してください。

6 86ページ「無線LANの設定(共通)」へ進んでください

無線LANの設定（共通）

接続の種類に応じた設定が完了したあと、無線LANアクセスポイントの設定ページが表示されます。ここでは802.11aおよび802.11b無線LANの基本設定が行えます。以下の手順で設定を行ってください。

お願い
右記ページ
をご参照く
ださい

「無線LAN使用時におけるセキュリティに関するご注意」 ルータ設定マニュアル 8ページ

お知らせ

パソコンからTransCubeに無線LAN接続している状態で無線LAN設定を変更した場合、設定直後に設定ページが表示できなくなる場合があります。設定を変更する場合は、設定内容を書き留めておき、それに合わせてパソコンの設定を変更してください。

参照 無線LAN設定変更時のパソコンの設定 ルータ設定マニュアル 13ページ

1 「無線LAN設定」画面が表示されるので、内容を確認して[次の設定へ] ボタンをクリックする

▶802.11a無線LANアクセスポイントとTransCube本体が接続されていることをご確認ください。接続されていなかった場合は、[閉じる] ボタンをクリックして一度簡単設定ウィザードを終了してください。その後、TransCubeの電源をOFFにし、アクセスポイントと本体を接続したのち、TransCubeの電源をONにして簡単設定ウィザードを起動してください。



2 「無線LANアクセスポイント動作設定」画面が表示されるので、使用する動作を選択して[次の設定へ] ボタンをクリックする

▶802.11a無線LANアクセスポイントと802.11b無線LANアクセスポイントについて、使用するものを「有効」にします。
▶初期値では両方使用する設定になっています。



3 「無線LAN 802.11a/802.11b共通設定」画面が表示されるので、内容を確認して [次の設定へ] ボタンをクリックする



4 「無線LANネットワーク名設定」画面が表示されるので、内容を確認または変更して [次の設定へ] ボタンをクリックする

- ▶ パソコンからTransCubeに無線LANで接続するとき、ここで設定した名前を選択または指定して接続します。
- ▶ 初期値は「toshap」です。



5 「無線LANセキュリティ設定」画面が表示されるので、内容を確認または変更して [設定内容確認] ボタンをクリックする

▶ 無線LANの特性上、屋外や隣家のパソコンから通信内容を傍受されたり、TransCubeやほかのパソコンに接続されてしまうことがあります。通信の暗号化を設定することで、傍受や侵入を防ぐことができます。

- ▶ 設定項目は以下のとおりです。
 - ・ WEP暗号化
 - 「無効」「64ビットWEP」「128ビットWEP」から選択します。セキュリティのために「64ビットWEP」「128ビットWEP」のいずれかを選択することを強くお勧めします。初期値は「無効」です。
 - ・ WEPキー
 - 暗号化されたネットワークに接続する際に必要なキーです。パソコンにこの値を入力することで暗号化された無線LANネットワークに接続できます。
 - ・ 「WEPキー（確認）」
 - 確認のため、「WEPキー」と同じ値を入力してください。



お知らせ

WEPキーの先頭、または最後の文字がスペースの場合、そのスペースは削除されます。

お知らせ

設定したWEPキーを忘れると無線LAN接続ができなくなります。WEPキーを忘れてしまった場合は、無線LAN接続でTransCubeの設定画面を開き、設定し直してください。

参照 802.11a無線LAN ルータ設定マニュアル 48ページ

参照 802.11b無線LAN ルータ設定マニュアル 50ページ

はじめに
各部名称と準備
テレビなどの接続
本体の設定
パソコンとの接続
インターネットへの接続
困ったときは

6 設定した内容が表示されるので、[設定保存] ボタンをクリックする

- ▶ 設定を変更したい場合は [前の設定へ] ボタンをクリックしてください。
- ▶ 設定を取り消したい場合は、[取消] ボタンをクリックしてください。
- ▶ 「WEP暗号化」と「WEPキー」は無線LAN接続時に必要です。設定内容を書き留めておいてください。



7 設定が完了すると設定画面が表示される

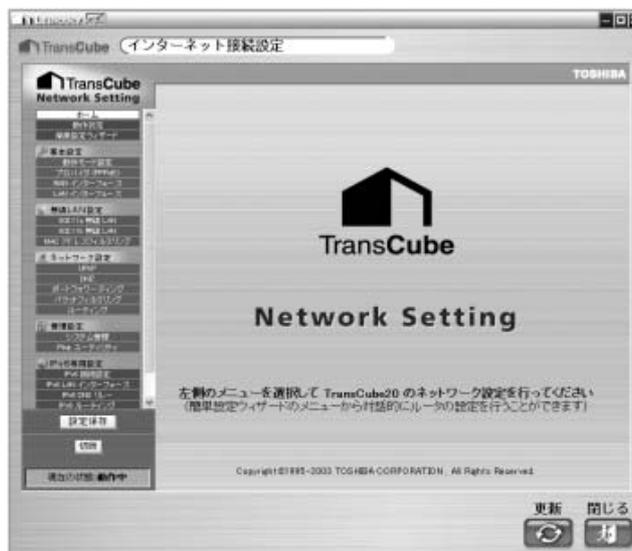
- ▶ 1分間そのままお待ちください。



8 ルータ設定ウェブページの「ホーム」が表示される

- ▶ パソコンとTransCubeを無線LANで接続している場合で、「無線LANセキュリティ設定」でTransCubeにWEPキーを設定したときは、ここでTransCubeとの接続が切断されます。下記ページをご参照のうえ、パソコンの設定を変更してください。

参照 暗号化キーを設定したとき
ルータ設定マニュアル 13ページ



お知らせ

ここで行う設定では、802.11a、802.11b共通の値が設定されます。画面左のメニューから「802.11a無線LAN」「802.11b無線LAN」を選択することで、それぞれに個別の値を設定したり、もっと詳しい設定を行うことができます。

参照 802.11a無線LAN ルータ設定マニュアル 48ページ

参照 802.11b無線LAN ルータ設定マニュアル 50ページ

お知らせ

802.11a無線LANのアクセスポイントのユーザ名とパスワードを初期設定値のまま使用することは、セキュリティ上お勧めできません。下記を参照して独自のものに変更してください。

参照 管理 ルータ設定マニュアル 22ページ

パソコンの設定の変更

WEPキーを設定した場合

TransCubeにWEPキーを設定した場合は、パソコンにもWEPキーを設定する必要があります。設定方法は下記ページをご参照ください。

参照 暗号化キーを設定したとき ルータ設定マニュアル 13ページ

ブリッジモードに設定した場合

TransCubeをブリッジモードに変更したときは、TransCubeのルータ機能を使用しないため、パソコンの「インターネットプロトコル (TCP/IP) のプロパティ」の設定を、既設のルータに合わせた設定に戻す必要があります。設定の変更は次のように行います。

- ① スタートメニューから [スタート] [コントロールパネル] を選択する
- ② 「ネットワークとインターネット接続」をクリックする
- ③ 「ネットワーク接続」をクリックする
- ④ 無線LAN接続のときは「ワイヤレスネットワーク」アイコン、有線LAN接続のときは「ローカルエリア接続」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」を選択する
- ⑤ 「この接続は次の項目に使用します」の「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックする
- ⑥ 60ページで書き留めた値に変更し、パソコンを再起動する

また、Internet ExplorerのプロキシサーバーとJavaScriptの設定を変更している場合で、既設のルータのネットワークアドレスがTransCubeのネットワークアドレスの初期値 (IPアドレスの上位3桁が「192.168.0」) と異なる場合は、下記ページをご覧のうえ、既設のルータのネットワークアドレスに合わせて設定し直してください。

参照 「プロキシサーバー」の設定の確認 76ページ

参照 「アクティブスクリプト」の設定 74ページ

接続の確認

ウェブページにアクセスしてインターネットへの接続を確認してみましょう。

4



A



1 以下の項目について確認する

- ・ 簡単設定ウィザードを実行し、インターネット接続設定が終了していること
- ・ 802.11a無線LANアクセスポイントとTrans Cube本体を、電源がOFFの状態で見えていること
- ・ TransCubeをブリッジモードに設定した場合は、既設のルータに合わせてパソコンの設定を変更していること
- ・ 無線LANにWEPキー(暗号化キー)を設定した場合は、パソコンにも同じWEPキーを設定していること

2 パソコンの電源を入れる

▶ 先にパソコンの電源を入れると、適切なIPアドレスを取得できない場合があります。必ずTransCubeの電源を先に入れ、本体表示窓に日付と時刻が表示されていることを確認してください。

3 Internet Explorerを起動する

▶ デスクトップにある「Internet Explorer」のアイコンをクリックするか、「スタート」メニューから選択してください。

4 「アドレス」に以下のURLを入力し、[Enter]キーを押すか、[移動] ボタンをクリックする

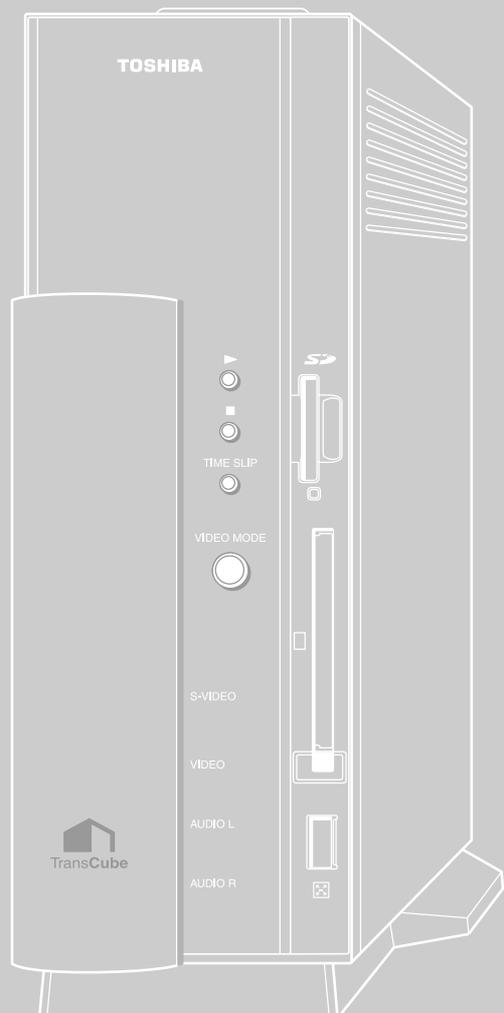
`http://dynabook.com`

▶ ウェブページが表示されれば、インターネット接続は成功です。

▶ Aのような画面が表示された場合は、インターネットに接続できていません。「パソコンとの接続」(45ページ)「インターネットへの接続」(67ページ)を参照して、設定を確認してください。

困ったときは

本体の起動や終了について.....	92
リモコン / 本体スイッチについて	92
有線LAN接続について	93
無線LAN接続について	93
無線LAN接続 / 有線LAN接続共通の問題について	95
ルータ機能について	97
本体テレビ / ビデオ機能について	98
LIVE MEDIA for TransCube V2について	100
本体テレビ / ビデオ機能とLIVE MEDIA for TransCube V2共通の問題について	103
ファームウェアのアップデートについて	104
その他	104
ファイアウォールの設定を変更する	105



本体の起動や終了について

問題点	原因と解決策
<ul style="list-style-type: none"> 本体の電源スイッチをONにしても、電源が入らない。 	<ul style="list-style-type: none"> ACアダプタと本体が付属のコードで接続され、ACアダプタとコンセントが電源ケーブルで接続されていることを確認してください。 電源とACアダプタ、本体の接続が正常な場合は、一度ACアダプタのコードをDC入力端子から抜き、再度コードを端子に差し込んで、電源をONにしてください。 本体が熱を持っている場合は、一度ACアダプタのコードをDC入力端子から抜き、しばらく時間を置いてからACアダプタをDC入力端子に差し込んで、電源をONにしてください。 それでも本体が起動しない場合は、電源をOFFにし、東芝家電修理ご相談センターに連絡してください。
<ul style="list-style-type: none"> 本体の電源スイッチをONにしても本体が起動しない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本体の電源スイッチをONにしてから本体の起動が完了するまで、約90秒かかります。 しばらく待っても本体表示窓に「TOSHIBA」の文字が表示されない場合は、本体の故障です。電源をOFFにし、東芝家電修理ご相談センターに連絡してください。
<ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチをONにしたとき、ビデオモードLEDが点滅する。 	<ul style="list-style-type: none"> 本体の故障です。電源スイッチをOFFにし、東芝家電修理ご相談センターに連絡してください。
<ul style="list-style-type: none"> 電源スイッチをONにしたあと、数分待っても本体表示窓に表示が出ない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本体の故障です。電源スイッチをOFFにし、東芝家電修理ご相談センターに連絡してください。
<ul style="list-style-type: none"> 本体の電源スイッチをOFFにしても本体の電源が切れない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本体の電源スイッチをOFFにしてから本体の電源が切れるまで、最大で約120秒かかります。

リモコン / 本体スイッチについて

問題点	原因と解決策
<ul style="list-style-type: none"> リモコンのボタンを押しても操作できない。しかし本体のスイッチを押すと操作ができる。 	<ul style="list-style-type: none"> リモコンに電池が入っていることを確認してください。 電池を入れる方向が正しいことを確認してください。 電池が古くて消耗している場合は、電池を2本同時に新しい単4形電池に交換してください。 リモコン操作時の本体との距離と角度を確認してください。リモコンと本体の距離を約5m以内に近づけ、受光部(本体表示窓)から上下左右30度以内で操作してください。 受光部(本体表示窓)に強い光が差し込んでいると、リモコンが正しく動作しないことがあります。その場合は本体の設置場所を変えてください。
<ul style="list-style-type: none"> リモコンのボタンを押しても操作できない。本体のスイッチを押しても操作できない。 	<ul style="list-style-type: none"> 本体の電源がONになっていて、本体表示窓に何らかの表示が出ていることを確認してください。電源がOFFの場合は電源をONにし、ビデオモードLEDがオレンジに点灯するのを待ってから操作してください。

有線LAN接続について

有線LAN接続でTransCubeに接続できない場合、まず以下の点を確認してください。

問題点	原因と解決策
<ul style="list-style-type: none"> TransCubeのLANポートのコネクタのLEDが緑に点灯していない場合。 	<ul style="list-style-type: none"> TransCubeとパソコンの電源がONになっていることを確認してください。 TransCubeのLANポートにあるLEDが緑に点灯していない場合、LANケーブル自体、またはLANケーブルの接続の方法に問題がある可能性があります。TransCubeのLANポートとパソコンのLANポートが、カテゴリ5以上のLANケーブルで接続されていることを確認してください。 LANケーブルは100m以内のものをご使用ください。100m以上のケーブルを使用されると信号のタイミングが保証されず、接続できないことがあります。
<ul style="list-style-type: none"> TransCubeとパソコンを直接接続すると問題はないが、ハブを利用すると接続できない場合。 	<ul style="list-style-type: none"> TransCube、パソコン、ハブの電源がONになっていることを確認してください。 接続するハブのポートを間違えている可能性があります。TransCubeのLANポートとハブのuplink (カスケード) ポート、パソコンのLANポートとハブのLANポートを、カテゴリ5以上のLANケーブルで接続してください。 上記の接続をしたにもかかわらず、TransCubeのLANポートにあるLEDが緑に点灯しない場合、LANケーブル自体、またはLANケーブルの接続の仕方に問題がある可能性があります。TransCubeのLANポートとハブのuplink (カスケード) ポートが、カテゴリ5以上のLANケーブルで接続されていることを確認してください。

無線LAN接続について

無線LAN接続でTransCubeに接続できない場合、まず以下の点をチェックしてください。

問題点	原因と解決策
<ul style="list-style-type: none"> Windows XPで「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンに×印が付き、「使用不可」と表示される。 	<ul style="list-style-type: none"> TransCubeとパソコンの電源がONになっていることを確認してください。 TransCubeと802.11a無線LANアクセスポイントが正常に接続され、802.11a無線LANアクセスポイントの電源がON（青色のランプがゆっくり点滅している状態）になっていることを確認してください。 802.11a無線LANアクセスポイントが接続されていなかった場合は、TransCubeの電源をOFFにし、802.11a無線LANアクセスポイントをTransCubeに接続したあとで、再度TransCubeの電源をONにしてください。

問題点	原因と解決策
<p>(・Windows XPで「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンに×印が付き、「使用不可」と表示される。) つづき</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンに内蔵された無線LANを使用する場合、無線LANスイッチがONになっていることを確認してください。 ・無線LAN内蔵パソコンの場合、内蔵の無線LANと本機付属の無線LANカードを同時に使用することはできません。本機付属の無線LANカードを使用するときは、内蔵の無線LANを無効にする必要があります。下記のページを参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・ご使用のパソコンに802.11b無線LANが内蔵されているときは：57ページ ・本機付属の無線LANカードをご使用の場合、カードが正しく挿入されていることを確認してください。 ・壁などによって電波が遮蔽されない位置に、TransCubeとパソコンを置いてみてください。 ・TransCubeとパソコンを近距離（数メートル程度）に置いてみてください。 ・近くに電子レンジやBluetooth機器など、2.4GHz帯の電波を使用する機器がある場合は、TransCubeの設置場所を移動してください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・本機付属の無線LANカードをご使用の場合は、CD-ROM収録の無線LANドライバをパソコンにインストールしたか、確認してください。インストールしていない場合は、下記のページを参照してインストールしてください。 <ul style="list-style-type: none"> ・無線LANカードを接続する：53ページ
	<ul style="list-style-type: none"> ・TransCubeの無線LANインターフェースの「ネットワーク名」「暗号化キー」の設定と、パソコンの無線LANインターフェースのこれらの設定が一致していることを確認してください。パソコンの設定については下記のページをご参照ください。 <ul style="list-style-type: none"> ・無線LAN設定変更時のパソコンの設定： <ul style="list-style-type: none"> ルータ設定マニュアル 13ページ <p>TransCubeのネットワーク名の初期値は「toshap」、暗号化キーの設定は「使用しない」です。</p> <p>もしお客様がこれらの値を変更された場合、TransCubeのネットワーク名は、TransCubeに接続できないと確認できません。有線LAN接続が可能な場合、「ルータ設定マニュアル」48ページ、50ページを参照して確認してください。</p> <p>有線LAN接続ができず、設定値を忘れてしまった場合は、「ルータ設定マニュアル」82ページを参照して、TransCubeのネットワーク設定を商品購入時の状態に戻してください。</p>

(・Windows XPで「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンに×印が付き、「使用不可」と表示される。) つづき

- ・TransCubeは、無線LANの電波の放出を停止することができません。この場合、パソコンから無線LANで接続することはできません。TransCubeとパソコンを有線LANで接続し、「802.11a無線LAN」(ルータ設定マニュアル 48ページ)、および「802.11b無線LAN」(ルータ設定マニュアル 50ページ)を参照して、無線LANのアクセスポイント機能が「動作」となっていることを確認してください。
- ・802.11a無線LANアクセスポイントに接続していた場合は、TransCubeとパソコンを有線LANで接続し、ルータ設定ウェブページの「動作状況」で「未接続」と表示されていないかどうか確認してください。
「未接続」と表示されている場合は、一度TransCubeの電源をOFFにし、終了処理が完了後30秒経ってからTransCubeの電源をONにしてください。

- ・パソコンの無線LANインターフェースの設定が「ad hoc」になっていないことを確認してください。次のページを参照してください。

・パソコンが「ad hoc」に設定されていないことを確認する：66ページ

- ・無線LANだけの問題かどうかを確認するために、有線LANで接続してみてください。有線LANでも接続できない場合は、93ページを参照して、有線LAN接続の問題点を解決してください。

無線LAN接続 / 有線LAN接続共通の問題について

「有線LAN接続について」(93ページ)、「無線LAN接続について」(93ページ)に従って確認を行っても問題が発見できないにもかかわらず、TransCubeに接続できない場合、次の点を確認してください。

- ・LIVE MEDIA for TransCubeが接続のために使用するIPアドレスと、TransCubeのIPアドレスが一致していない可能性があります。

まず、LIVE MEDIA for TransCubeを起動し、設定メニューの「IPアドレス設定」(LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル 179ページ)を参照して、「IPアドレスの設定方法選択」が「自動認識」になっているか「手入力」になっているか確認してください。

「手入力」になっていた場合は、「自動認識」に設定を変更すると接続が確立する場合があります。

また、「自動認識」になっていた場合、「自動認識」に設定を変更しても接続できなかった場合は、お客様がTransCubeのIPアドレスの設定を変更された可能性があります。「IPアドレスの設定方法選択」を「手入力」に設定し、お客様が変更されたIPアドレスを入力してください。

お客様が変更されたIPアドレスを忘れてしまった場合は、リモコンでテレビにメインメニューを表示し、[設定] [情報表示]を選択してください。AV部IPアドレスが「IPアドレス」、ルータ部IPアドレスが「ルータIPアドレス」として表示されます。

- ・DHCPサーバの更新を行ってみてください。手順は以下のようになります。
- ・DHCPサーバの更新の手順：「コントロールパネル」 「ネットワークとインターネット接続」 「ネットワーク接続」と選択し、使用しているLAN接続のアイコンを右クリックして、メニューから「修復」を選択する。

<ul style="list-style-type: none"> ・ブラウザとしてInternet Explorer 6.0以降を使用していることを確認してください。Internet Explorer以外のブラウザは使用できません。
<ul style="list-style-type: none"> ・「ホーム / 小規模オフィスのネットワークをセットアップする」ウィザード が実行されていないとネットワーク接続ができない場合があります。62ページを参照してウィザードを実行してください。
<ul style="list-style-type: none"> ・Windows XPの「ブリッジ接続」が設定されていると、TransCubeに接続できません。59ページを参照して、ブリッジ接続を削除してください。
<ul style="list-style-type: none"> ・Internet Explorerの「プロキシサーバー設定」が有効になっている場合、TransCubeに接続できないことがあります。『「プロキシサーバー」の設定の確認』（76ページ）を参照して、TransCubeに接続する際に使用するネットワークアドレスのプロキシサーバー設定を変更してください。
<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンのLANインターフェースのIPアドレスが正しく設定されていないと接続できません。次の項目を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・TransCube本体がDHCPサーバ「有効」に設定されていること ・ブリッジモードのときは既設のルータのDHCPサーバ機能が有効になっていること ・パソコンのLANインターフェースが「IPアドレスを自動的に取得する」に設定されていること（64ページ） <p>TransCubeのDHCPサーバ機能の初期値は「有効」です。 もしお客様が変更された場合、DHCPサーバ機能が「有効」かどうかは、TransCubeに接続できないと確認できません。「有効」かどうかを忘れてしまった場合は、「ルータ設定マニュアル」82ページを参照して、TransCubeのネットワーク設定を商品購入時の状態に戻してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンのLANインターフェースのIPアドレスを手動で設定した場合は、次の項目を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・TransCubeのLANのルータ部、AV部、アクセスポイント部のIPアドレスと、パソコンのLAN IPアドレスの「ネットワーク部」が同一であること（ネットワーク部の範囲はサブネットマスクで決定されます）。 ・TransCubeのLANのルータ部、AV部、アクセスポイント部のIPアドレスと、パソコンのLAN IPアドレスの「ホスト部」が異なる値であること。 ・TransCubeのDHCPサーバ機能が「有効」の場合、パソコンのLAN IPアドレスの「ホスト部」の値が、DHCPによって割り当てられる値と重複しないこと。 ・その他、ルータなどのIPアドレスが上記と同じ条件を満たしていること。 <p>TransCubeのLANのルータ部IPアドレスの初期値は「192.168.0.1」、AV部IPアドレスの初期値は「192.168.0.2」、アクセスポイント部IPアドレスの初期値は「192.168.0.3」、サブネットマスクの初期値は「255.255.255.0」です。またDHCPサーバ機能のアドレス割り当て範囲は「192.168.0.10～192.168.0.30」です。</p> <p>もしお客様がTransCubeのLAN IPアドレスを変更された場合は、リモコンでテレビにメインメニューを表示し、[設定] [情報表示] を選択してください。AV部IPアドレスが「IPアドレス」、ルータ部IPアドレスが「ルータIPアドレス」として表示されます。お客様がDHCPサーバ機能の設定を変更された場合は、TransCubeに接続できないと確認できません。設定内容を忘れてしまった場合は、「ルータ設定マニュアル」82ページを参照して、TransCubeのネットワーク設定を商品購入時の状態に戻してください。</p>

- ・ LAN内に同じIPアドレスの機器が存在すると、通信が行われない場合があります。以下の点に注意して、同じIPアドレスの機器が複数存在しないように、各機器の設定を行ってください。
 - ・ TransCubeのLANのIPアドレスの初期値は、ルータ部が「192.168.0.1」、AV部が「192.168.0.2」、アクセスポイント部が「192.168.0.3」です。
 - ・ TransCubeのDHCPサーバ機能が有効になっている場合（初期値）や、LAN内のほかの機器がDHCPサーバとして動作している場合、これらのDHCPサーバが割り当てるIPアドレスが同じ値を持っていると、通信が行われません。DHCPサーバの割り当てるIPアドレスの範囲が、ほかの機器と重複しないように設定し直してください。TransCubeのDHCPサーバ機能で割り当てるIPアドレスの初期値は、192.168.0.10～192.168.0.30です。
- ・ 上記の記述に従ってネットワーク設定を変更した場合は、一度TransCubeを再起動してください。
 - ・ 再起動の手順：本体背面の電源スイッチをOFFにし、終了を確認してから（本体表示窓の表示が消えれば終了動作は完了です）電源スイッチをONにしてください。

ルータ機能について

問題点	原因と解決策
<ul style="list-style-type: none"> ・ TransCube、または802.11a無線LANアクセスポイントに接続するためのユーザー名およびパスワードを忘れてしまった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ユーザー名の初期値は「admin」、パスワードの初期値は「password」です。お客様が設定を変更されたあと、値を忘れてしまった場合は、TransCubeのネットワーク設定や802.11a無線LANアクセスポイントの設定を商品購入時の状態に戻してください（「ルータ設定マニュアル」・82ページ、25ページ）。
<ul style="list-style-type: none"> ・ TransCubeのルータ設定ウェブページやアクセスポイント設定ページが開かない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Internet Explorerの「プロキシサーバー設定」が有効になっている場合、TransCubeに接続できないことがあります。「『プロキシサーバー』の設定の確認」（76ページ）を参照して、TransCubeに接続する際に使用するネットワークアドレスのプロキシサーバー設定を変更してください。 ・ LAN接続が正しく行われているか、確認してください。確認方法は、「パソコンとの接続」の「無線LAN接続の準備」（53ページ）、「有線LAN接続の準備」（58ページ）、「有線LAN/無線LAN共通の設定」（59ページ）、「TransCubeへの接続」（61ページ）、「つながらないときは」（62ページ）を参照してください。 ・ LAN接続の問題点の解決には、「困ったときは」の「有線LAN接続について」（93ページ）、「無線LAN接続について」（93ページ）、「無線LAN接続/有線LAN接続共通の問題について」（95ページ）を参照してください。 ・ ブラウザとしてInternet Explorer 6.0以降を使用していることを確認してください。Internet Explorer以外のブラウザは使用できません。

<ul style="list-style-type: none"> ・「簡単設定ウィザード」をクリックしてもウィザードが起動しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・TransCubeのルータ設定ウェブページには、「簡単設定ウィザード」をはじめ、JavaScriptが使用されています。Internet Explorerの設定によっては、JavaScriptが無効（使えない）状態になっています。この場合、「簡単設定ウィザード」は起動できません。『「アクティブスクリプト」の設定』（74ページ）を参照して、JavaScriptを有効にしてください。
<ul style="list-style-type: none"> ・「簡単設定ウィザード」の「接続・動作モード」でどれを選んでよいのかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・79ページを参照して、接続・動作モードを選択してください。ご契約のプロバイダへの接続方式については、プロバイダにお問い合わせください。
<ul style="list-style-type: none"> ・USBモデムへの接続方法がわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・TransCubeはUSBモデムではご利用になれません。
<ul style="list-style-type: none"> ・TAルータを使ってISDN回線でプロバイダに接続しているが、TransCubeの接続方法は？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・TransCubeはターミナルアダプタ（TA）機能を持っていませんので、TransCubeのルータ機能は使わず、ブリッジモードで接続してください。
<ul style="list-style-type: none"> ・TransCubeのルータ設定ウェブページで設定した内容が反映されない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設定内容を変更した後、各項目の [設定] ボタンをクリックする必要があります。ブラウザの [戻る] [進む] ボタンや右クリックメニューの「前に戻る」「次に進む」は使わないでください。 ・ルータ設定ウェブページで [設定保存] ボタンを押していない場合は、TransCubeの電源をOFFにすると、設定内容は失われます。電源をOFFにした後も、継続して設定した状態で使用したい場合は、 [設定保存] ボタンをクリックしてください。
<ul style="list-style-type: none"> ・プロバイダと接続できたかどうか、確認する方法がわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルータ設定ウェブページのウィンドウ左下にある「現在の状態」で確認できます。「接続中」と表示されていれば接続されています。
<ul style="list-style-type: none"> ・プロバイダには接続しているが、ウェブページをブラウザで開こうとすると、「ページを表示できません」と表示される。ページの一番下には「サーバーが見つからないか、DNSエラーです」と表示される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・DNSによる名前解決が正しく機能していない可能性があります。プロバイダから指示されたDNSサーバアドレスをTransCubeに入力した場合、アドレスが正しく入力されていることを確認してください。 ・パソコンのLANインターフェースの設定で、DNSサーバのIPアドレスを手動で入力している場合は、その値が正しいことを確認してください。

本体テレビ/ビデオ機能について

問題点	原因と解決策
<ul style="list-style-type: none"> ・リモコン/本体の [ビデオモード] ボタンを押しても、テレビにメインメニューが出ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・TransCubeとテレビ、テレビアンテナの接続が正しく行われているか、28～30ページを参照して確認してください。 ・TransCubeとテレビの電源が入っていることを確認してください。 ・テレビ側の設定が、TransCubeからの映像を表示できるLINE入力（Video）モードになっていることを確認してください。

<ul style="list-style-type: none"> ビデオモードのときにリモコン/本体の [ビデオモード] ボタンを押しても、ビデオモードLEDがオレンジにならない。 	<ul style="list-style-type: none"> パソコンのLIVE MEDIA for TransCubeから接続している可能性があります。本体表示窓にパソコンアイコン () が点灯しているときは、パソコンからLIVE MEDIA for TransCubeで接続しています。パソコンのLIVE MEDIA for TransCubeを終了し、本体表示窓からパソコンアイコンが消えていることを確認してください。
<ul style="list-style-type: none"> メインメニューで [テレビ] を選択しても、番組が表示されない。 	<ul style="list-style-type: none"> パソコンのLIVE MEDIA for TransCubeでテレビを視聴していないことを確認してください。テレビ視聴は1台までしか行えません。 TransCubeのチャンネル設定が、ご利用の地域に合ったものになっているか、ご確認ください。設定がまだされていない、あるいは設定をやり直す場合は「本体操作マニュアル」95ページ、または「LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル」180ページを参照して設定してください。 TransCubeのチャンネルが、放送の行われているチャンネルに合っていることを確認してください。
<ul style="list-style-type: none"> ビデオデッキやDVDビデオデッキからの映像をTransCubeにコピーしようとしたが、テープやDVDビデオによっては映像が表示されず、コピーもできないことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> コピープロテクトのかかっている映像は、TransCubeに入力することはできません。映像の表示もできません。「1回だけ録画可」のプロテクトの場合も同様に入力することはできません。映像の表示もできません。
<ul style="list-style-type: none"> テレビ放送がきれいに映らない。 	<ul style="list-style-type: none"> TransCubeの電源をOFFにしてテレビで放送をご覧になってもきれいに映らない場合、アンテナやアンテナ線、アンテナ線の接続の不良が考えられます。アンテナ線の接続については、28～29ページを参照して、正しく接続されていることを確認してください。 TransCubeを通さずにテレビでテレビ放送を視聴しているときに、TransCubeの電源をONにすると映像が乱れる場合は、TransCubeの無線電波と干渉している可能性があります。TransCubeの設置場所をテレビから離してみてください。 TransCubeを通したときだけテレビ放送がきれいに映らない場合、テレビとの接続が正しく行われていない可能性があります。映像・音声接続コードのピンジャックが正しく奥まで挿入されているか、確認してください。 TransCubeを通したときだけテレビ放送がきれいに映らない場合、TransCubeのチャンネル設定が、ご利用の地域に合ったものになっているか、ご確認ください。設定がまだされていない、あるいは設定をやり直す場合は「本体操作マニュアル」95ページ、または「LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル」180ページを参照して設定してください。 TransCubeを通したときだけテレビ放送がきれいに映らない場合、チャンネルの周波数がずれている可能性があります。「本体操作マニュアル」96ページを参照して、チャンネルの微調整を行ってください。

<p>(・テレビ放送がきれいに映らない。) つづき</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルテレビの有料放送など、スクランブルがかかっている番組は、ケーブルテレビのホームステーションなどの専用機器で受信しないと映像を正常に表示できません。 ・コピープロテクトのかかっている映像は、TransCubeに入力することはできません。映像の表示もできません。「1回だけ録画可」のプロテクトの場合も同様に、入力することはできません。映像の表示もできません。
<ul style="list-style-type: none"> ・特定のテレビチャンネルにシマ模様(ノイズ)が発生する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・TransCubeの無線電波と干渉している可能性があります。「802.11a無線LAN」(ルータ設定マニュアル・48ページ)および「802.11b無線LAN」(ルータ設定マニュアル・50ページ)を参照して、無線LANを停止するか、無線LANの使用チャネルを変更すると改善される場合があります。
<ul style="list-style-type: none"> ・番組名が正しく表示できない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・[表示] ボタンを押して、OSDが表示されるモードになっているか、確認してください。 ・本体のOSDでは、表示できる文字コードの範囲がLIVE MEDIA for TransCubeアプリケーションと異なっており、本体のOSDでは、JIS第1水準、第2水準の文字だけが表示できます。LIVE MEDIA for TransCubeのライブラリ管理機能を使用して、本体OSDで表示できる文字に置き換えてください(「LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル」77ページ参照)。

LIVE MEDIA for TransCube V2について

問題点	原因と解決策
<ul style="list-style-type: none"> ・「スタート」メニューからアプリケーションを起動しようとする、以下の現象が出る。 ・「LIVE MEDIA for TransCube V2」が起動しない。 ・「TransCubeウェブページを開く」が起動しない。 ・「TransCube共有フォルダを開く」が起動しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本機付属の「LIVE MEDIA for TransCube V2」が正しくインストールされていない可能性があります。 ・何らかの原因で、インストールされた「LIVE MEDIA for TransCube V2」が壊れてしまった可能性があります。 ・51ページを参照して、再インストールを行ってください。 ・一度インストールされた状態で再度インストールを行うと、いったんLIVE MEDIA for TransCubeを削除する旨のメッセージが表示されます。画面の指示に従って削除を行ったあと、再度インストールを行ってください。
<ul style="list-style-type: none"> ・LIVE MEDIA for TransCubeを起動すると、「テレビ」「録画予約」「伝言」などが暗く表示されて選択できない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・LAN接続が正常に設定できていない可能性があります。LAN接続の問題点の解決には、「困ったときは」の「有線LAN接続について」(93ページ)、「無線LAN接続について」(93ページ)、「無線LAN接続/有線LAN接続共通の問題について」(95ページ)を参照してください。 ・Windows XPでは、自動的にファイアウォール機能が設定されてしまうことがあります。LIVE MEDIA for TransCubeは、起動時にWindows XPのファイアウォール設定を検知し、「インターネット共有構成」ダイアログボックスを表示します。このダイアログボックスで[いいえ]を選択すると、映像が見られなくなる場合があります。必ず[はい]を選択してください。詳しくは「ファイアウォールの設定を変更する」(105ページ)をご覧ください。

<ul style="list-style-type: none"> LIVE MEDIA for TransCubeのテレビ画面が表示されない 	<ul style="list-style-type: none"> TransCubeとテレビ、テレビアンテナの接続が正しく行われているか、28～30ページを参照して確認してください。 TransCubeの電源が入っていることを確認してください。
	<ul style="list-style-type: none"> リモコンでテレビを視聴していないことを確認してください。テレビ視聴は1台までしか行えません。
	<ul style="list-style-type: none"> TransCubeのチャンネル設定が、ご利用の地域に合ったものになっているか、ご確認ください。設定がまだされていない、あるいは設定をやり直す場合は「本体操作マニュアル」95ページ、または「LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル」180ページを参照して設定してください。 LIVE MEDIA for TransCubeのチャンネルが、放送の行われているチャンネルに合っていることを確認してください。
<ul style="list-style-type: none"> LIVE MEDIA for TransCubeのテレビ画面に「録画中です...」と表示され、録画している番組の視聴やビデオタイトルの再生が行えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ほかのパソコン、またはリモコンで録画中の番組を視聴しているときは、テレビ視聴は行えません。 TransCubeとパソコンの間のデータ転送速度によっては、録画中のテレビ視聴が行えない場合があります。また、再生するビデオタイトルの録画画質に対してTransCubeとパソコンの間のデータ転送速度が十分ではないときは、録画中のビデオタイトルの再生が行えない場合があります。詳しくは、下記ページをご参照ください。
	<ul style="list-style-type: none"> データ転送速度によるマルチユーザー機能の制限：47ページ
<ul style="list-style-type: none"> テレビ放送やタイトル再生の映像がきれいに映らない。 	<ul style="list-style-type: none"> TransCubeを通したときだけテレビ放送がきれいに映らない場合、TransCubeのチャンネル設定が、ご利用の地域に合ったものになっているか、ご確認ください。設定がまだされていない、あるいは設定をやり直す場合は「本体操作マニュアル」95ページ、または「LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル」180ページを参照して設定してください。
	<ul style="list-style-type: none"> TransCubeを通したときだけテレビ放送がきれいに映らない場合、チャンネルの周波数がずれている可能性があります。「本体操作マニュアル」96ページを参照して、チャンネルの微調整を行ってください。
	<ul style="list-style-type: none"> ケーブルテレビの有料放送など、スクランブルがかかっている番組は、ケーブルテレビのホームステーションなどの専用機器で受信しないと映像を正常に表示できません。
	<ul style="list-style-type: none"> パソコンにウイルスチェックやファイアウォールなどのセキュリティソフトがインストールされていると映像に乱れが生じることがあります。一度セキュリティソフトが働かないようにするかアンインストールして、原因を確認してください。

<p>(・テレビ放送やタイトル再生の映像がきれいに映らない。) つづき</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・パソコンがバッテリー動作時などに省電力モードで動作している場合、映像が乱れることがあります。通常の性能が発揮できるモードでパソコンをご使用ください。 ・無線LANで接続している際、インターネットへのアクセスと映像の視聴を同時に行った場合、LIVE MEDIA for TransCubeで視聴する映像が乱れることがあります。インターネットへのアクセスを中止してみてください。 ・無線LANで接続している際、本体の近くに電子レンジなど、2.4GHz帯の電波を使用する機器があると、LIVE MEDIA for TransCubeで視聴する映像が乱れることがあります。本体の設置場所を変えてみてください。 ・周囲で同一チャンネルの無線LANが使われていると転送速度が低下します。使用する無線LANのチャンネルを変更してみてください(「ルータ設定マニュアル」48ページ、50ページ参照)。
<p>・テレビ放送やタイトル再生の映像が途切れたり、コマ落ちする</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・LIVE MEDIA for TransCubeで映像を視聴中に、LANに接続されたほかのパソコンがインターネットへの接続やファイル転送を開始すると、映像が途中で途切れたり、乱れることがあります。ほかのパソコンでのLAN接続を終了してみてください。
<p>・パソコンとTransCubeの間で映像のコピーができない。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本機付属の無線LANカード、または東芝製無線LAN内蔵ノートパソコン以外の無線LAN機器をご使用の場合、映像の転送は保証できません。 ・USB無線LAN機器などをご利用の場合、無線LAN接続での映像の転送は保証できません。本機付属の無線LANカード、または東芝製無線LAN内蔵ノートパソコンと、TransCubeをご使用ください。 ・本機付属のアクセスポイント以外の無線LANアクセスポイントをLANポートに接続してご利用の場合、無線LANによる映像転送は保証できません。本機付属の無線LANカード、または東芝製無線LAN内蔵ノートパソコンと、TransCubeをご使用ください。 ・パソコンにウイルスチェックやファイアウォールなどのセキュリティソフトがインストールされていると映像が転送できないことがあります。一度セキュリティソフトが働かないようにするかアンインストールして、原因を確認してください。
<p>・録画予約したはずのチャンネルと違う放送局の番組が録画されてしまった。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・録画予約の際、チャンネル番号はTransCubeの「表示チャンネル」で設定する必要があります。放送局によっては、「表示チャンネル」と「受信チャンネル」が異なる場合があります。 ・TransCubeに設定されている表示チャンネルと受信チャンネルの内容を確認したり変更する手順は、「LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル」180ページをご参照ください。 ・ご利用の地域の表示チャンネルと受信チャンネルの一覧は、108ページをご参照ください。

本体テレビ/ビデオ機能とLIVE MEDIA for TransCube V2共通の問題について

問題点	原因と解決策
<ul style="list-style-type: none"> ・ 選局したいチャンネルが選べない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ チャンネル設定を一度も行っていない場合、1～12chが設定されています。また、地域選択によるチャンネル設定を行った場合、選択できるチャンネルは1～12chに設定されます。これ以外のチャンネルを選択できるようにするには、「LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル」180ページを参照して、チャンネル設定を行ってください。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ TransCubeで受信できるチャンネルは地上波（VHF 1～12、UHF 13～62）とCATVのみです。BS放送やCS放送を受信する場合は別途チューナーを用意し、外部入力端子から入力を行ってください。
<ul style="list-style-type: none"> ・ リモコン/本体の [チャンネル] ボタンを押してもチャンネルが変わらない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 録画中、および予約した録画の開始約30秒前になると、チャンネルの変更はできません。
<ul style="list-style-type: none"> ・ [録画] ボタンを押しても録画が始まらない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ すでに録画が行われている場合、新しい録画は行えません。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予約した録画の開始約50秒前になると、ワンタッチ録画は開始できなくなります。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 「お好み再生」をしようとして [タイムスリップ] ボタンを押したが、お好み再生にならず、録画中のタイトルが再生されてしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ [タイムスリップ] ボタンには、「お好み再生」と「追っかけ再生」の2つの機能が割り当てられています。録画中に [タイムスリップ] ボタンを押すと、「追っかけ再生」が始まります。
<ul style="list-style-type: none"> ・ タイトルの再生がうまくできない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ TransCube、LIVE MEDIA for TransCubeで再生できるタイトルは、TransCubeで録画したもの、および、付属の編集アプリケーションで作成したものに限られます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ワンタッチ録画の途中で録画が自動的に止まってしまった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 間もなく予約した録画が開始されるため、ワンタッチ録画が停止されました。予約した録画を中止してワンタッチ録画を再開したい場合は、一度 [停止] ボタンを押して予約した録画を中止し、あらためて [録画] ボタンを押してください。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 録画開始時や録画中に「ハードディスク残量がわずかです。不要なタイトルを削除してください。」または「ハードディスク残量がありません。不要なタイトルを削除してください。」と表示される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ハードディスクの残り容量が少なくなっているか、完全になくなりました。不要なタイトルを削除して、ハードディスクの残り容量を増やしてください。ハードディスクのおおよその残り容量を知るには、本体操作で設定メニューから [情報表示] を選択してください。各録画モードでの録画可能時間の目安が表示されます。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部入力端子に接続した機器の映像が映らない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外部入力1、外部入力2のどちらに接続したかを確認し、チャンネル選択が正しく外部入力に合っていることを、本体表示窓で確認してください。 ・ チャンネルを切り替えた後に外部機器を接続した場合、映像入力端子の識別ができていない可能性があります。一度違うチャンネルに切り替え、再度、ご使用の外部入力に切り替えてください。

はじめに

各部名称と準備
本製品の

テレビなどの
接続

本体の設定

パソコンとの接続

インターネットへの
接続

困ったときは

ファームウェアのアップデートについて

問題点	原因と解決策
<ul style="list-style-type: none"> ファームウェアのアップデート後、本体が起動できなくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ファームウェアのアップデート中に電源が切断されたり、ハードディスクに異常があった場合は、正常に起動できなくなります。この場合、次のようにメンテナンスモードで起動してから、ファームウェアのアップデートを再度実行してください。 <p>いったん本体の電源をOFFにし、ビデオモードLEDと本体表示窓の表示が消えたことを確認する。</p> <p>本体前面の [スキップ -] (◀◀) ボタンを押しながら電源をONにし、メンテナンスモードで起動する。</p> <p>起動後、ファームウェアのアップデートを再度実行する。</p>

その他

問題点	原因と解決策
<ul style="list-style-type: none"> 無線LANの通信速度が期待どおりに上がらない。 	<ul style="list-style-type: none"> 有線LANでTransCubeと接続し、「802.11b無線LAN」(ルータ設定マニュアル・50ページ) を参照して、802.11b無線LANの動作を停止してみてください。 <p>この結果、無線LANでTransCubeと通信できなくなった場合は、802.11a無線LANアクセスポイントとの通信が確立していない可能性があります。一度TransCubeの電源をOFFにし、終了処理が完了後30秒経ってからTransCubeの電源をONにしてみてください。</p> <p>それでも802.11a無線LANとの接続が確立しない場合は、「困ったときは」の「無線LAN接続について」(93ページ)、「無線LAN接続 / 有線LAN接続共通の問題について」(95ページ) を参照してください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> PINに設定したパスワードを忘れてしまった。 	<ul style="list-style-type: none"> PINに設定したパスワードを忘れてしまったときは、PINの解除は有償となります。東芝家電修理ご相談センターまでご相談ください。
<ul style="list-style-type: none"> 使用中に「再起動します」というメッセージが出た。 	<ul style="list-style-type: none"> 処理中にエラーが起きたために処理を続行できなくなったとき、再起動を求めるメッセージです。再起動後、そのままご使用ください。 再起動の手順：本体背面の電源スイッチをOFFにし、終了を確認してから(本体表示窓の表示が消えれば終了動作は完了です) 電源スイッチをONにしてください。 参考：ルータモードのときに致命的なエラーが発生した場合は、自動的に再起動されます。

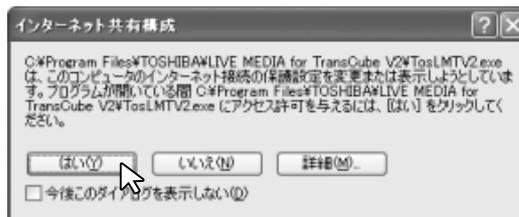
ファイアウォールの設定を変更する

「ファイアウォール」とは、インターネットに直接接続した場合などに、外部から侵入されることを防ぐための機能です。ご利用のパソコンでファイアウォール機能を使用している場合は、ファイアウォール機能の設定の変更を行わないと、LIVE MEDIA for TransCubeからTransCubeに接続したり、テレビ視聴や画質変換再生を行うことができません。

Windows XPのファイアウォール設定を自動変更する

Windows XPに搭載されている「ファイアウォール機能」が有効になっている場合、LIVE MEDIA for TransCubeは起動時にファイアウォールの設定を検知し、右のようなダイアログを表示します。

ここで [はい] をクリックすると、自動的にファイアウォールの設定を変更し、TransCubeのIPアドレスの自動認識や、映像の視聴などが行えるようになります。通常はここで [はい] をクリックし、Windows XPのファイアウォールの設定を変更してください。



お知らせ

LIVE MEDIA for TransCubeの起動時に表示する「インターネット共有構成」ダイアログボックスで [いいえ] ボタンを選択した場合は、ファイアウォールの設定を手動で変更する必要があります。詳しくは次の「Windows XPのファイアウォールの設定を手動で変更する」をご覧ください。

Windows XPのファイアウォール設定を手動で変更する

お客様の責任において、Windows XPのファイアウォールの設定を手動で変更する場合は、以下の手順でファイアウォールの設定の変更を行ってください。



1 Windows XPを起動する

2 スタートメニューから [スタート] [接続] [すべての接続の表示] を選択する

3 接続しているネットワークのアイコンを右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」を選択する

▶ 無線LANで接続している場合は有効になっている「ワイヤレスネットワーク接続」のアイコンを右クリックしてください。

▶ 有線LANで接続している場合は「ローカルエリア接続」のアイコンを右クリックしてください。

はじめに

各部名称と準備

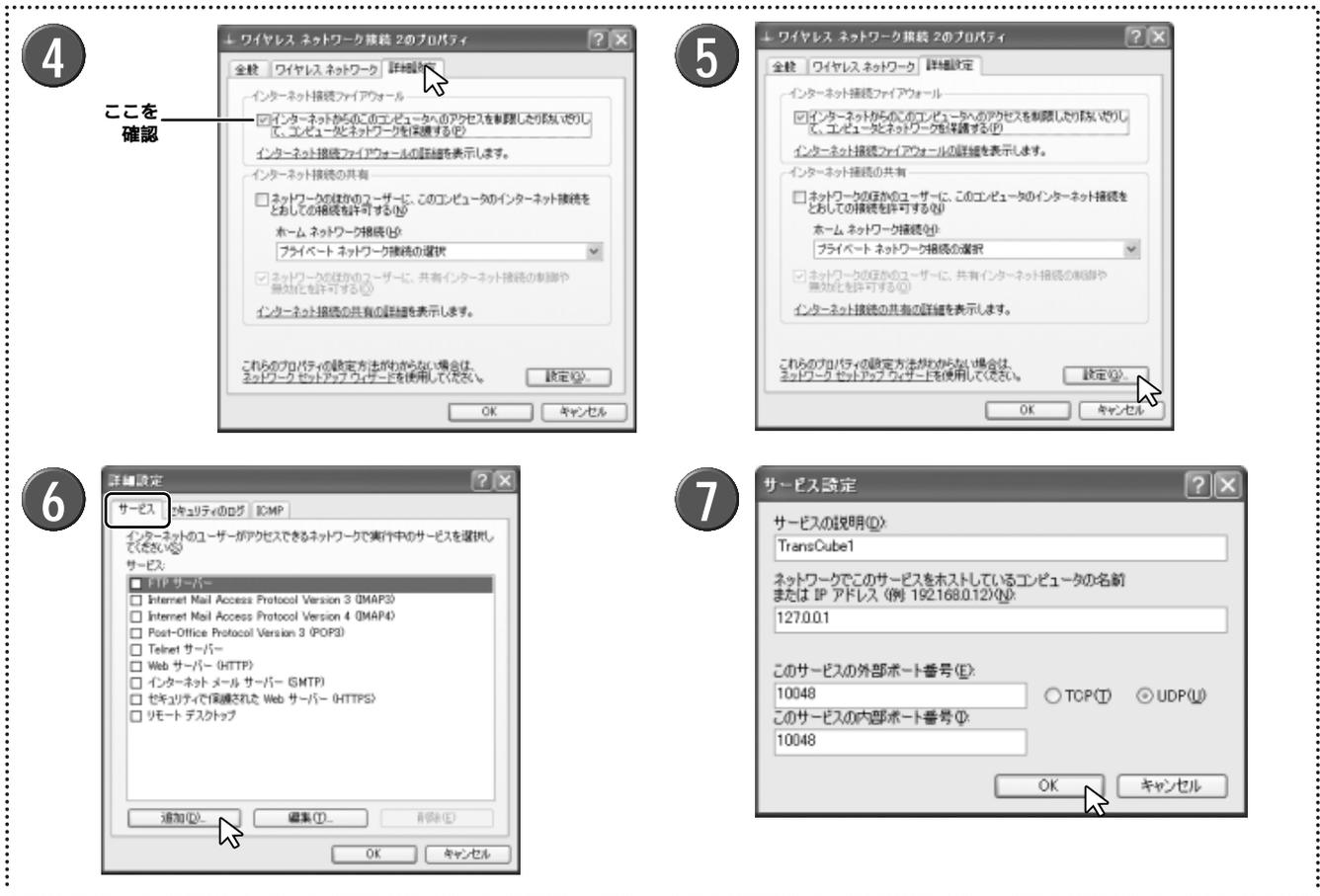
テレビなどの接続

本体の設定

パソコンとの接続

インターネットへの接続

困ったときは



4 「詳細設定」タブをクリックし、「インターネット接続ファイアウォール」のチェックボックスにチェックが入っている場合は、以下の操作を行う

▶ チェックボックスにチェックが入っていない場合は、この後の操作は必要ありません。[キャンセル] ボタンをクリックして終了してください。

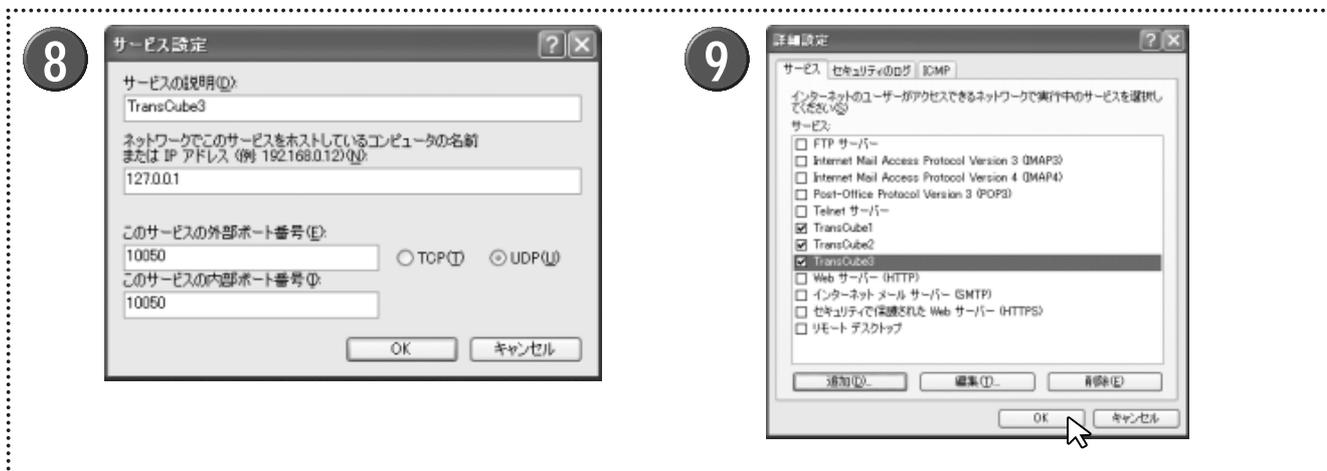
5 [設定] ボタンをクリックする

6 「詳細設定」ダイアログボックスが表示されるので、「サービス」タブをクリックし、[追加] ボタンをクリックする

7 「サービス設定」ダイアログボックスが表示されるので、次の設定値を入力し、[OK] ボタンをクリックする

- ・ サービスの説明 : TransCube1
- ・ IPアドレス : 127.0.0.1
- ・ 外部ポート番号 : 10048
- ・ 内部ポート番号 : 10048
- ・ プロトコル : UDP
(「UDP」ラジオボタンをクリック)

▶ 10048番のポートをほかのアプリケーションが使用している場合は、10051番以降の空いているポートで、偶数番のポートを設定してください。



8 同様の手順で、次の2つの設定値を設定する

- ・サービスの説明 : TransCube2
- ・IPアドレス : 127.0.0.1
- ・外部ポート番号 : 10049
- ・内部ポート番号 : 10049
- ・プロトコル : UDP
(「UDP」ラジオボタンをクリック)

- ・サービスの説明 : TransCube3
- ・IPアドレス : 127.0.0.1
- ・外部ポート番号 : 10050
- ・内部ポート番号 : 10050
- ・プロトコル : UDP
(「UDP」ラジオボタンをクリック)

8 ▶ 「詳細設定」ダイアログボックスで [追加] ボタンをクリックして、「サービス設定」ダイアログボックスで前記の設定値を入力し、[OK] ボタンをクリックしてください。

▶ 10049番のポートをほかのアプリケーションが使用している場合は、10051番以降の空いているポートで、奇数番のポートを設定してください。

▶ 10050番のポートをほかのアプリケーションが使用している場合は、10051番以降の空いているポートで、偶数番のポートを設定してください。

9 「TransCube1」「TransCube2」「TransCube3」のチェックボックスにチェックが入っていることを確認し、[OK] ボタンをクリックする

10 「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」ダイアログボックスで [OK] ボタンをクリックする

ワンポイント

「mmsgs16309UDP」「mmsgs9004TCP」のチェックははずさないでください。

Windows XP以外のファイアウォールソフトの設定を変更する

Windows XP以外のファイアウォールソフトをご利用の場合は、LIVE MEDIA for TransCubeはファイアウォールの設定を検知することができないため、手動でご利用のファイアウォールソフトの設定を変更する必要があります。

LIVE MEDIA for TransCubeは次の3つのポートを利用します。

- ・10048 ~ 10050 (プロトコル : UDP)

上記の3つのUDPポートをご利用のファイアウォールソフトに設定してください。

また、10048 ~ 10050のポートをほかのアプリケーションが使用している場合は、10051番以降の空いているポートから、偶数番号のポートを2つ、奇数番号のポートを1つ選択して、設定を行ってください。

設定方法等については、ご利用のファイアウォールソフトの取扱説明書をご覧ください。

地域番号と放送局一覧表

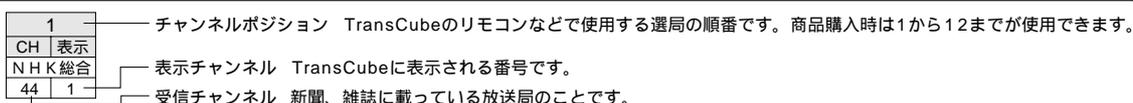
42ページ、あるいは「LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル」180ページの手順で地域番号を設定すると、この表にある放送局が各チャンネルポジションに自動設定されます。放送局等の変更があった場合は、「LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル」180ページの説明に従って設定を変更してください。

都道府県名	地域コード	地域・都市名	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		
			CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH
北海道	0	初期設定	1	1	2	2	3	3	4	4	5	5	6	6	7	7	8	8	9	9	10	10	11	11	12	12	
	1	札幌	北海道放送				NHK総合	テレビ北海道	札幌テレビ					北海道文化放送							北海道テレビ					NHK教育	
	2	函館	北海道文化放送				北海道テレビ	NHK総合	テレビ北海道				北海道放送								NHK教育						札幌テレビ
	3	旭川							テレビ北海道	北海道文化放送					札幌テレビ						NHK総合					北海道放送	
	4	帯広	北海道文化放送				北海道テレビ	NHK総合						北海道放送												札幌テレビ	NHK教育
	5	釧路					NHK教育	北海道テレビ	北海道文化放送						札幌テレビ						NHK総合					北海道放送	
	6	苫小牧					NHK教育		北海道テレビ	北海道文化放送					札幌テレビ						NHK総合					北海道放送	テレビ北海道
	7	小樽					NHK教育		北海道テレビ	北海道文化放送					札幌テレビ						北海道放送					NHK総合	テレビ北海道
	8	北見					NHK教育		北海道テレビ	北海道文化放送					札幌テレビ						NHK総合					北海道放送	
	9	室蘭					NHK教育		テレビ北海道	北海道文化放送	北海道テレビ				札幌テレビ						NHK総合					北海道放送	
	10	網走	北海道放送				NHK総合			札幌テレビ					北海道文化放送						北海道テレビ放送						NHK教育
	11	稚内					北海道文化放送			NHK総合				札幌テレビ				北海道テレビ								北海道放送	NHK教育
	12	名寄					北海道文化放送			NHK総合				札幌テレビ				北海道テレビ								北海道放送	NHK教育
13	根室					NHK教育				北海道文化放送				札幌テレビ						NHK総合					北海道放送		
青森	14	青森	青森放送				NHK総合	青森朝日放送	NHK教育																	青森テレビ	
	15	八戸					岩手放送	テレビ岩手	岩手めんこいテレビ				岩手朝日テレビ	NHK教育						NHK総合	青森朝日放送	青森放送				青森テレビ	
	16	むつ							NHK総合				青森朝日放送				青森テレビ				青森放送					NHK教育	
岩手	17	盛岡	テレビ岩手						NHK総合				岩手放送				NHK教育				岩手めんこいテレビ					岩手朝日テレビ	
	18	釜石					NHK総合	岩手朝日テレビ					岩手めんこいテレビ				テレビ岩手				岩手放送					NHK教育	
	19	二戸					岩手放送	岩手朝日テレビ	NHK総合								岩手めんこいテレビ				テレビ岩手					NHK教育	
宮城	20	仙台	東北放送				NHK総合		NHK教育					東日本放送						宮城テレビ						仙台放送	
	21	石巻	東北放送				NHK総合		NHK教育					東日本放送						宮城テレビ						仙台放送	
	22	気仙沼					NHK総合		東北放送					仙台放送						東日本放送						宮城テレビ	
秋田	23	秋田					NHK教育			秋田朝日放送										NHK総合					秋田放送	秋田テレビ	
	24	大館	青森放送						NHK総合	秋田朝日放送	秋田放送						NHK教育									秋田テレビ	
	25	大曲・横手					NHK教育			秋田朝日放送										NHK総合					秋田放送	秋田テレビ	
山形	26	山形							NHK教育				テレビユー山形							NHK総合					山形放送	さくらんぼテレビ	
	27	鶴岡・酒田	山形放送				NHK総合						NHK教育							テレビユー山形					さくらんぼテレビ	山形テレビ	
	28	米沢					さくらんぼテレビ		NHK教育				テレビユー山形							NHK総合					山形放送	山形テレビ	
	29	新庄					NHK教育		さくらんぼテレビ				テレビユー山形							NHK総合					山形放送	山形テレビ	
福島	30	福島・郡山					NHK教育		テレビユー福島				福島中央テレビ							NHK総合					福島放送	福島テレビ	
	31	いわき							NHK総合				福島中央テレビ	テレビユー福島	福島テレビ						NHK教育					福島放送	
	32	会津若松	NHK総合				NHK教育		テレビユー福島				福島テレビ				福島中央テレビ				福島放送						
茨城	33	水戸	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				TBSテレビ							フジテレビ						テレビ東京	
	34	日立	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				TBSテレビ							フジテレビ						テレビ東京	
栃木	35	宇都宮	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				栃木テレビ	TBSテレビ						フジテレビ						テレビ東京	
	36	矢板	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				栃木テレビ	TBSテレビ						フジテレビ						テレビ東京	
群馬	37	前橋	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				放送大学	TBSテレビ						フジテレビ						テレビ東京	
	38	桐生	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				放送大学	TBSテレビ						フジテレビ						テレビ東京	

地上波デジタル放送は受信できません。

地上波デジタル放送の導入により、お住まいの地域によってはアナログ地上波の周波数が変更される場合があります。

表の見方



都道府県名	地域コード	地域・都市名	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12	
			CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示
埼玉	39	さいたま	NHK総合				NHK教育		日本テレビ		放送大学		TBSテレビ	テレビ埼玉	フジテレビ					テレビ朝日		群馬テレビ		テレビ東京		
	40	熊谷・児玉	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				TBSテレビ	テレビ埼玉	フジテレビ					テレビ朝日		群馬テレビ		テレビ東京		
	41	秩父	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				TBSテレビ	テレビ埼玉	フジテレビ					テレビ朝日				テレビ東京		
千葉	42	千葉・船橋	NHK総合				NHK教育		日本テレビ		放送大学		TBSテレビ	テレビ神奈川	フジテレビ		千葉テレビ			テレビ朝日				テレビ東京		
	43	銚子	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				TBSテレビ		フジテレビ		千葉テレビ			テレビ朝日				テレビ東京		
東京	44	東京23区	NHK総合				NHK教育		日本テレビ		MXテレビ		TBSテレビ	テレビ神奈川	フジテレビ		千葉テレビ			テレビ朝日		テレビ埼玉		テレビ東京		
	45	八王子	NHK総合				NHK教育		日本テレビ		MXテレビ		TBSテレビ		フジテレビ					テレビ朝日				テレビ東京		
	46	多摩	NHK総合				NHK教育		日本テレビ		MXテレビ		TBSテレビ		フジテレビ					テレビ朝日				テレビ東京		
神奈川	47	横浜・川崎	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				TBSテレビ	テレビ神奈川	フジテレビ		千葉テレビ			テレビ朝日				テレビ東京		
	48	横浜みなと	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				TBSテレビ	テレビ神奈川	フジテレビ		千葉テレビ			テレビ朝日				テレビ東京		
	49	平塚・茅ヶ崎	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				TBSテレビ	テレビ神奈川	フジテレビ					テレビ朝日				テレビ東京		
	50	小田原	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				TBSテレビ	テレビ神奈川	フジテレビ					テレビ朝日				テレビ東京		
	51	秦野	NHK総合				NHK教育		日本テレビ				TBSテレビ	テレビ神奈川	フジテレビ					テレビ朝日				テレビ東京		
新潟	52	新潟					新潟テレビ21		テレビ新潟		新潟放送						NHK総合			新潟総合テレビ				NHK教育		
	53	上越	NHK教育				NHK総合						新潟テレビ21				テレビ新潟			新潟放送				新潟総合テレビ		
富山	54	富山	北日本放送				NHK総合						チューリップテレビ							NHK教育				富山テレビ		
	55	高岡	北日本放送				NHK総合						チューリップテレビ							NHK教育				富山テレビ		
石川	56	金沢					NHK総合						北陸放送	北陸朝日放送	NHK教育					テレビ金沢				石川テレビ		
	57	七尾	テレビ金沢				北陸朝日放送				NHK教育			石川テレビ						NHK総合			北陸放送			
福井	58	福井					NHK教育													NHK総合			福井放送	福井テレビ		
	59	敦賀											NHK総合							福井放送			福井テレビ		NHK教育	
山梨	60	甲府	NHK総合				NHK教育				山梨放送		テレビ山梨													
長野	61	長野(美ヶ原)					NHK総合		長野朝日放送				テレビ信州							NHK教育		長野放送		信越放送		
	62	長野(善光寺平)					NHK総合		長野朝日放送				テレビ信州							NHK教育		長野放送		信越放送		
	63	松本					NHK総合		長野朝日放送				テレビ信州							NHK教育		長野放送		信越放送		
	64	飯田					NHK教育		NHK総合				信越放送				テレビ信州				長野放送				長野朝日放送	
	65	岡谷・諏訪	長野朝日放送					NHK総合					信越放送				NHK教育				テレビ信州				長野放送	
岐阜	66	岐阜	東海テレビ				NHK総合				中部日本放送		三重テレビ放送	テレビ愛知						NHK教育		岐阜放送	名古屋テレビ放送	中京テレビ		
	67	長良	東海テレビ				NHK総合				中部日本放送									NHK教育		岐阜放送	名古屋テレビ放送	中京テレビ		
	68	高山					NHK教育		中京テレビ		NHK総合										岐阜放送			名古屋テレビ放送		
	69	各務原	東海テレビ				NHK総合					中部日本放送								NHK教育		岐阜放送	名古屋テレビ放送	中京テレビ		
	70	中津川					NHK総合						名古屋テレビ放送								中部日本放送			東海テレビ	岐阜放送	NHK教育
静岡	71	静岡					NHK教育		静岡第一テレビ				静岡朝日テレビ							NHK総合			静岡放送	テレビ静岡		
	72	浜松					静岡第一テレビ						静岡朝日テレビ							NHK教育		静岡朝日テレビ			テレビ静岡	
	73	三島・沼津					NHK教育		静岡第一テレビ				静岡朝日テレビ								NHK総合			静岡放送		
	74	島田	NHK総合				NHK教育						静岡放送								静岡朝日テレビ				テレビ静岡	
	75	富士					NHK教育		静岡第一テレビ				静岡朝日テレビ								NHK総合			静岡放送		
	76	藤枝	NHK総合				NHK教育						静岡放送								静岡朝日テレビ				テレビ静岡	

地上波デジタル放送は受信できません。
地上波デジタル放送の導入により、お住まいの地域によってはアナログ地上波の周波数が変更される場合があります。

42ページ、あるいは「LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル」180ページの手順で地域番号を設定すると、この表にある放送局が各チャンネルポジションに自動設定されます。放送局等の変更があった場合は、「LIVE MEDIA for TransCube V2操作マニュアル」180ページの説明に従って設定を変更してください。

都道府県名	地域コード	地域・都市名	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12		
			CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH
愛知	77	名古屋	東海テレビ		NHK総合				中部日本放送		三重テレビ		テレビ愛知				NHK教育		岐阜放送		名古屋テレビ放送		中京テレビ				
			1	1			3	3			5	5	33	6	25	7			9	9	37	10	11	11	35	12	
	78	豊橋	東海テレビ		NHK総合				中部日本放送		三重テレビ		テレビ愛知				NHK教育		岐阜放送		名古屋テレビ放送		中京テレビ				
三重	80	津	東海テレビ		NHK総合				中部日本放送		三重テレビ		テレビ愛知				NHK教育		岐阜放送		名古屋テレビ放送		中京テレビ				
			1	1			3	3			5	5	33	6	25	7			9	9	37	10	11	11	35	12	
	81	伊勢	東海テレビ		NHK総合				中部日本放送		三重テレビ		テレビ愛知				NHK教育		岐阜放送		名古屋テレビ放送		中京テレビ				
滋賀	83	大津	東海テレビ		NHK総合				中部日本放送		三重テレビ		テレビ愛知				NHK教育		岐阜放送		名古屋テレビ放送		中京テレビ				
			1	1			3	3			5	5	33	6	25	7			9	9	37	10	11	11	35	12	
	82	名張	東海テレビ		NHK総合				中部日本放送		三重テレビ		テレビ愛知				NHK教育		岐阜放送		名古屋テレビ放送		中京テレビ				
京都	85	京都	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ									NHK教育	
			28	2			36	4			38	6	34	7	40	8	30	9	42	10							NHK教育
	86	山科	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
大阪	89	大阪	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
			2	2	19	3	4	4	36	5	6	6	34	7	8	8											NHK教育
	90	神戸	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
兵庫	91	姫路	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
			28	2			18	4	19	5	20	6			22	8	36	9	24	10							NHK教育
	92	明石	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
	93	川西	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
	94	灘	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
	95	長田	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
	96	北淡・垂水	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
	97	三木	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
奈良	98	奈良	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
			2	2			4	4	34	5	6	6			8	8	10	10	55	11	12	12				NHK教育	
	99	生駒	NHK総合		テレビ大阪				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
和歌山	101	和歌山	NHK総合		テレビ和歌山				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
			32	2			42	4	30	5	44	6			46	8	48	10	48	10	26	11	22	12		NHK教育	
	102	海南・田辺	NHK総合		テレビ和歌山				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
鳥取	104	鳥取	日本海テレビ		NHK総合				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
			1	1			3	3	4	4																	
	105	米子	NHK総合		NHK教育				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
島根	107	松江	日本海テレビ		NHK総合				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
			1	1			3	3	4	4																	
	108	浜田	NHK総合		日本海テレビ				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
岡山	109	岡山	NHK総合		NHK教育				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
			2	2			3	3			5	5	23	6	25	7			9	9			11	11	35	12	
	110	津山	NHK総合		NHK教育				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
広島	112	広島	テレビ新広島		NHK総合				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
			31	1			3	3	4	4																	
	113	福山	テレビ新広島		NHK総合				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
広島	114	呉	NHK教育		広島ホームテレビ				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育
			1	1			24	3			5	5															NHK教育
	115	尾道	NHK総合		広島ホームテレビ				毎日放送		朝日放送		KBS京都		関西テレビ		読売テレビ										NHK教育

地上波デジタル放送は受信できません。
地上波デジタル放送の導入により、お住まいの地域によってはアナログ地上波の周波数が変更される場合があります。

表の見方

1	チャンネルポジション TransCubeのリモコンなどで使用する選局の順番です。商品購入時は1から12までが使用できます。
CH 表示	表示チャンネル TransCubeに表示される番号です。
NHK総合	受信チャンネル 新聞、雑誌に載っている放送局のことです。
44 1	

都道府県名	地域コード	地域・都市名	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		12	
			CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示	CH	表示
山口	116	山口	NHK教育										山口朝日放送	テレビ山口					NHK総合				山口放送			
	117	下関	NHK教育			T X N九州	山口放送						山口朝日放送	テレビ山口					NHK総合	テレビ西日本				福岡放送		
	118	宇部	NHK教育										山口朝日放送	テレビ山口					NHK総合	テレビ西日本			山口放送			
	119	岩国	NHK教育										山口朝日放送	テレビ山口					NHK総合				山口放送			
	120	防府	NHK教育										山口朝日放送	テレビ山口					NHK総合				山口放送			
徳島	121	徳島	四国テレビ			NHK総合	毎日放送						朝日放送				関西テレビ				読売テレビ				NHK教育	
香川	122	高松				NHK教育				NHK総合	テレビせとうち		瀬戸内海放送						西日本放送			山陽放送		岡山放送		
	123	丸亀				NHK教育				NHK総合	テレビせとうち		瀬戸内海放送						西日本放送			山陽放送		岡山放送		
愛媛	124	松山		NHK教育									NHK総合				伊予テレビ	愛媛朝日テレビ			南海放送		広島ホームテレビ	愛媛放送		
	125	今治		NHK教育									NHK総合				伊予テレビ	愛媛朝日テレビ			南海放送			愛媛放送		
	126	新居浜		NHK総合				NHK教育					南海放送	愛媛朝日テレビ	伊予テレビ									愛媛放送		
	127	宇和島	NHK教育										NHK総合				伊予テレビ	愛媛朝日テレビ			南海放送			愛媛放送		
高知	128	高知						NHK総合					NHK教育				高知放送				テレビ高知			高知さんさんテレビ		
	129	中村	NHK総合			高知放送							テレビ高知				高知さんさんテレビ							NHK教育		
福岡	130	福岡	九州朝日放送			NHK総合	RKB毎日放送	T X N九州	NHK教育											テレビ西日本				福岡放送		
	131	北九州		九州朝日放送		福岡放送		T X N九州	NHK総合								RKB毎日放送				テレビ西日本				NHK教育	
	132	久留米	九州朝日放送			NHK総合	RKB毎日放送	T X N九州	NHK教育												テレビ西日本				福岡放送	
	133	大牟田	九州朝日放送			NHK総合	RKB毎日放送	T X N九州	NHK教育												テレビ西日本				福岡放送	
	134	行橋		九州朝日放送		福岡放送		T X N九州	NHK総合									RKB毎日放送				テレビ西日本				NHK教育
佐賀	135	佐賀		NHK教育				福岡放送	サガテレビ	T X N九州	九州朝日放送								RKB毎日放送	NHK総合		テレビ西日本		熊本放送		
	136	伊万里	NHK教育					福岡放送	サガテレビ	T X N九州	九州朝日放送								RKB毎日放送	NHK総合		テレビ西日本		熊本放送		
長崎	137	長崎	NHK教育			NHK総合				長崎放送				テレビ長崎						長崎文化放送				長崎国際テレビ		
	138	佐世保		NHK教育							長崎文化放送	テレビ長崎	NHK総合								長崎放送			長崎国際テレビ		
	139	諫早	NHK教育			NHK総合				長崎放送				テレビ長崎						長崎文化放送				長崎国際テレビ		
熊本	140	熊本		NHK教育		熊本朝日放送	熊本県民テレビ						テレビ熊本							NHK総合				熊本放送		
	141	水俣	NHK教育			熊本朝日放送	NHK総合							熊本放送				熊本県民テレビ				テレビ熊本				
大分	142	大分				NHK総合				大分放送	大分朝日放送	テレビ大分													NHK教育	
	143	中津				NHK総合				大分放送	大分朝日放送	テレビ大分													NHK教育	
	144	佐伯	NHK教育							テレビ大分	大分朝日放送	NHK総合									大分放送					
宮崎	145	宮崎				テレビ宮崎												NHK総合				宮崎放送			NHK教育	
	146	延岡		NHK教育				NHK総合						宮崎放送						テレビ宮崎						
鹿児島	147	鹿児島	南日本放送			NHK総合				NHK教育				鹿児島放送										鹿児島読売テレビ		
	148	鹿屋		NHK教育				NHK総合					南日本放送									鹿児島放送		鹿児島読売テレビ		
	149	阿久根						鹿児島放送					鹿児島読売テレビ							NHK総合		南日本放送		鹿児島読売テレビ	NHK教育	
沖縄	150	那覇		NHK総合									琉球朝日放送								沖縄テレビ			琉球放送	NHK教育	

地上波デジタル放送は受信できません。
地上波デジタル放送の導入により、お住まいの地域によってはアナログ地上波の周波数が変更される場合があります。

商標について

Microsoft、Windows、DirectXは、米国Microsoft Corporationの米国及び他の国における登録商標です。Windowsの正式名称は、Microsoft™ Windows® Operating Systemです。

Adobe、Adobeロゴ、Acrobat、およびAcrobat Readerは Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標または商標です。

InterVideoはInterVideo Incorporatedの登録商標です。

WinDVDはInterVideo Incorporatedの商標です。

リモート録画予約サービス「iCommand」はソニー株式会社の商標です。

「iRCommander」はソニー株式会社の登録商標です。

「テレビ王国」はソニー株式会社の登録商標です。

So-netはソニー株式会社の商標です。

iモード、アイモードは株式会社NTTドコモの登録商標です。

フレッツ・ADSL、Bフレッツは、NTT東日本の登録商標または商標です。

メモリースティックはソニー株式会社の商標です。

コンパクトフラッシュは米国サンディスク社の商標です。

スマートメディアは、株式会社東芝の登録商標です。

xDピクチャーカードは富士写真フイルム株式会社の商標です。

その他、本取扱説明書に記載されている会社名、商品名は、各社の商標および登録商標です。

著作権について

本体にプリインストールされている音楽や写真は許可なく2次使用することはできません。

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者及び著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、“著作権侵害”“著作者人格権侵害”として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。製品を使用して複製などをなされる場合は、著作権法を遵守の上、適切なお使用を心がけて頂けますよう、お願い致します。

ハードウェアの保証とアフターサービスについて

本製品についての技術的なご質問、お問い合わせは

「東芝PCダイヤル」

 0570-00-3100

(ナビダイヤル：全国共通電話番号)

受付時間 9:00～19:00

[年中無休]

海外からのTEL、携帯電話等で、上記電話番号に接続できないお客様・NTT以外とマイラインプラスなどの回線契約をご利用のお客様は、 043-298-8780で受け付けております。

セットアップ(有料設定作業)のご依頼は
「東芝パソコンセットアップ受付センター」

にお申し込みください。



0120-16-1048

携帯電話・PHSからのご利用はできません。

受付時間 9:00～18:00(年末・年始を除く)

*トランスキューブ・ノートパソコンの設定及びテレビへの接続につきましては、「有料」にて出張サポートいたします。

本製品の修理サービスは

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

ご転居されたり、ご贈答品などで
販売店に修理のご相談ができない場合は

「東芝家電修理ご相談センター」



0120-1048-41

携帯電話・PHSからのご利用はできません。

受付時間 24時間365日

WinDVD Creatorについては

WinDVD Creatorに関するお問い合わせは
「インタービデオジャパンユーザーサポート」

 03-5447-0576

受付時間 月～金 9:30～17:00

(12:00～13:30および祝祭日を除く)

[夏期・年末特定休業日、休業日、祝祭日を除く]

Fax 03-5447-6689

URL : <http://www.intervideo.co.jp/>

E-MAIL : support@intervideo.co.jp

お問い合わせの前にホームページ

(<http://www.intervideo.co.jp>)

のサポートページをご確認ください。

修理形態

無料修理(保証修理)

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに記載された正常なご使用をされている場合であって、お買い上げ日から保証期間中に故障した時に、保証書に記載の「無料修理規定」に従い、ハードウェアの無料修理をいたします。(詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください。)

有料修理

「保証書」に記載の保証期間が終了している場合、または、保証書に記載の「無料修理規定」の範囲外の作業(詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください)については、有料修理をいたします。

部品について

部品の交換

保守部品(補修用性能部品)は、機能・性能が同等な新品部品あるいは新品と同等に品質保証された部品(再利用部品)を使用し、故障した部品と交換します。尚、有料修理でユニット修理を適用した場合及び無料修理の交換元(取り外した)部品の所有権は、株式会社東芝または株式会社東芝の認める各保守会社に帰属します。

保守部品(補修用性能部品)の最低保有期間

保守部品(補修用性能部品)とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。

本製品の保守部品の最低保有期間は、製品発表月から6年6カ月です。

セットアップマニュアル

平成15年7月 A1版発行 MPW1232A

©2003 Toshiba Corporation
無断複製および転載を禁ず

株式会社 **東芝**

デジタルメディアネットワーク社 PC事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1丁目1番1号



東芝PC総合情報サイト
<http://dynabook.com/>

株式会社 **東芝**

デジタルメディアネットワーク社 PC事業部

〒105-8001 東京都港区芝浦1丁目1番1号